

基礎梁リスト 1/80 腹筋 6-D13, 中止め筋 D10-@1,000 柱芯ずれが150mm以下である場合は、基礎梁主筋の補強不要とする。

符 号	CFGX1		CFGX2		CFGY1		FB90		FB100		FB100A		FB140	
位 置	元 端	先 端	元 端	先 端	全 断 面	端 部	中 央	端 部	中 央	全 断 面	全 断 面	全 断 面	全 断 面	
▽1FL														
△設計GL														
断 面														
上 端 筋	9-D25	5-D25	9-D25	5-D25	4-D25	6-D25	4-D25	6-D25	4-D25	6-D25	6-D25	6-D25	4-D25	
下 端 筋	5-D25	5-D25	5-D25	5-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	5-D25	6-D25	6-D25	6-D25	4-D25	
ス タ ラ ッ プ														
腹 筋		2-D13												
備 考														
符 号	FB180		FB180A		CFB100		CFB150							
位 置	端 部	中 央			全 断 面		全 断 面		全 断 面					
▽1FL														
△設計GL														
断 面														
上 端 筋	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	
下 端 筋	4-D25	6-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	
ス タ ラ ッ プ														
腹 筋														
備 考					2-D13									

## 耐压スラブリスト

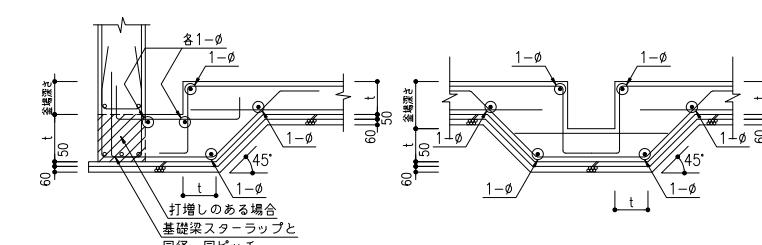
符号	スラブ厚 (t)	位置	短辺方向 (主筋)	長辺方向 (配力筋)	備考
FS18	180	上端筋 下端筋	D13-@200 D10-D13-@200	D10-D13-@200 D10-@200	
FS25	250	上端筋 下端筋	D16-@150 D13-@150	D16-@150 D13-@150	
CFS18	180	上端筋 下端筋	D13-@200 D10-D13-@200	D10-D13-@200 D10-@200	
CFS20	200	上端筋 下端筋	D13-@150 D10-D13-@150	D10-D13-@200 D10-@200	
CFS25	250	上端筋 下端筋	D16-@100 D13-@100	D13-@100 D13-@200	

## 金場配筋要領 1/40

註) スラブの主筋及び配力筋は、耐压スラブリストによる。

金場形状は意匠図参照のこと。

ゆは、耐压スラブの1サイズ上とする。

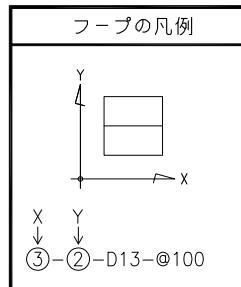
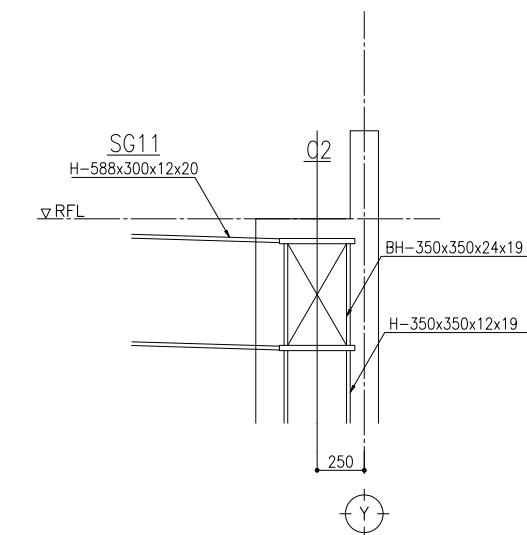


特記を除き フープ D13-@100 (フープは溶接閉鎖型とする), 仕口内フープ D13-@100

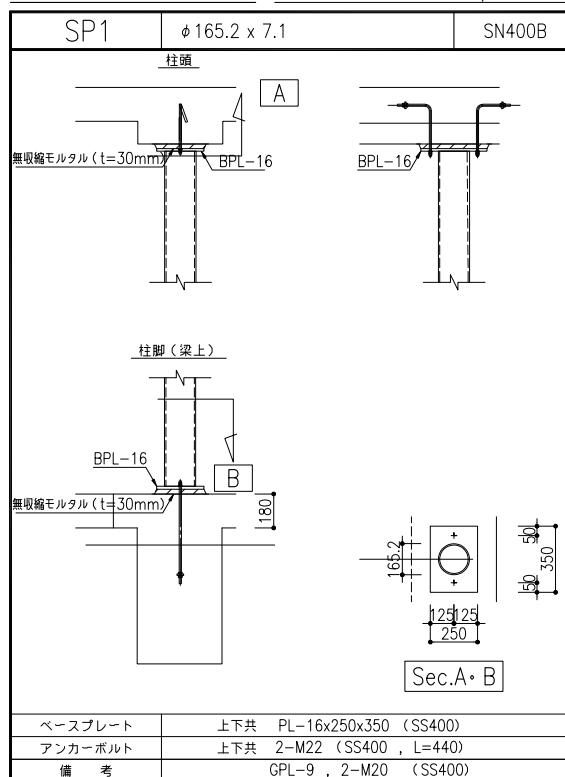
柱リスト 1/80 補助フープ D10-@300 (----- は補助フープを示す), △ は二段筋を示す

符 号	C1	C2	C2A	C2B	C3	CP1
R階 柱頭		325,325 4 650	325,325 4 650	325,325 4 650	325,325 4 650	
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		
フープ	3-D13-@100					
鉄 骨	H-350x350x12x19	H-294x200x8x12	H-294x200x8x12	H-294x200x8x12		
仕口内鉄骨	BH-350x350x24x19					
備 考	鉄骨材質:SN400B 柱頭はプレート定着とする	鉄骨材質:SN400B 柱頭はプレート定着とする	鉄骨材質:SN400B 柱頭はプレート定着とする	鉄骨材質:SN400B 柱頭はプレート定着とする		
R階 柱脚		5030050 4 102200100 17515 5130050 14515 14515	5015050 4 17515 14515 14515	5015050 4 17515 14515 14515		
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	16-D25		
フープ						
ベースプレート	BPL-22x400x400 (SN400B) 4-M20 (SNR400)	BPL-22x250x350 (SN400B) 2-M20 (SNR400)	BPL-22x250x350 (SN400B) 2-M20 (SNR400)			
アンカーボルト						
1 階	4 6 650	4 6 650		6 7 650	3 450	
主 筋	12-D25	16-D25		22-D25	8-D19	
フープ		2-4-D13-@100		3-6-D13-@100	D10-@100	
備 考					フープはフック型 (H型) でも可能	

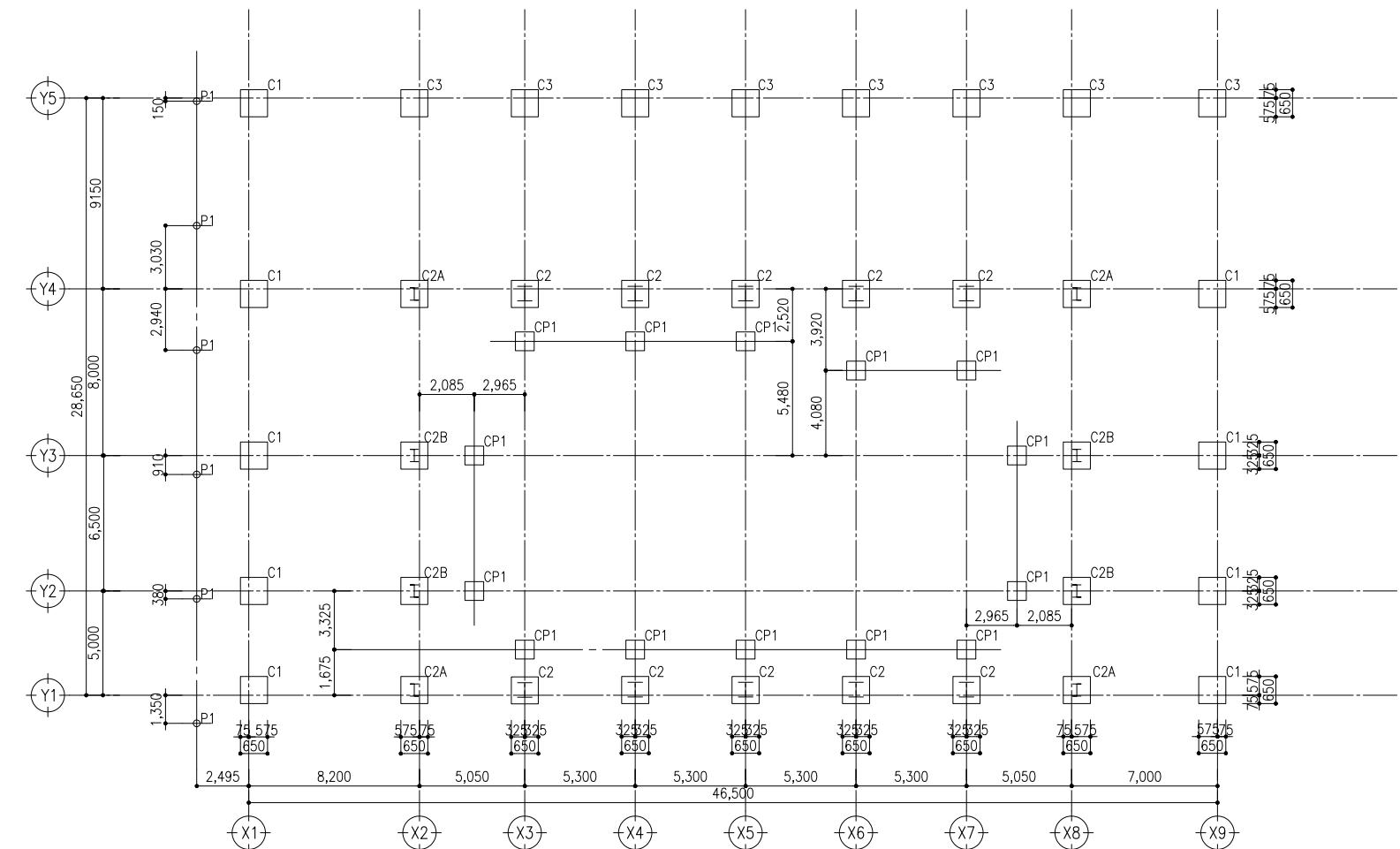
C2仕口鉄骨要領 1/40



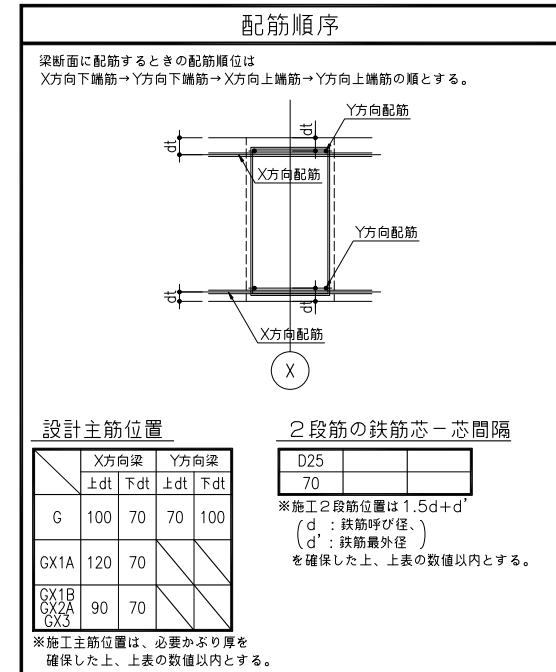
間柱取合要領図 1/40 特記を除き H.T.B. F8T, 鋼材は常温亜鉛メッキ仕様とする。



柱芯案内図 1/200-400



符 号	GX1(GX1A・B)	GX2(GX2A)			GX3	GY1	GY1B			GY2			GY2A			
位 置	全 断 面	X1 通端	中 心	X2 通端	全 断 面	全 断 面	Y2 通端	中 心	Y3 通端	Y3 通端	中 心	Y4 通端	Y3 通端	中 心	Y4 通端	
PHRFL 階																
上 端 筋	2-D22				2-D22					2-D22	2-D22	2-D22				
下 端 筋	2-D22				2-D22					2-D22	2-D22	2-D22				
ス タ ーラ ッ プ																
腹 筋					2-D13					2-D13						
鉄 骨	H-300x150x6.5x9				H-300x150x6.5x9					H-300x150x6.5x9						
備 考	鉄骨材質:SN400B				鉄骨材質:SN400B 腹筋は柱内にL2定着とし、継手長さはL1とする。					鉄骨材質:SN400B 腹筋は柱内にL2定着とし、継手長さはL1とする。						
RFL 階																
上 端 筋	3-D25	6-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	5-D25	5-D25	5-D25	8-D25	5-D25	5-D25	8-D25	9-D25	6-D25	12-D25
下 端 筋	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	5-D25	5-D25	5-D25	5-D25	5-D25	5-D25	6-D25	6-D25	6-D25
ス タ ーラ ッ プ	3-D13-@150									3-D13-@150						
腹 筋	6-D19															
カットオフ長さ																2,500
備 考	腹筋は柱内にL2定着とし、継手は圧接とする。															



特記を除き スターラップ D13-@150

大梁リスト (2) 1/80 腹筋 2-D10, 巾止め筋 D10-@1,000

符 号	GY3			GY3A			GY3B			CGX1		CGY1	
位 置	Y4 通端	中 央	Y5 通端	Y4 通端	中 央	Y5 通端	Y4 通端	中 央	Y5 通端	元 端	先 端	元 端	先 端
PHRFL 階													
上 端 筋													
下 端 筋													
ス ターラップ													
腹 筋													
鉄 骨													
備 考													
RFL 階													
上 端 筋	12-D25	6-D25	6-D25	12-D25	6-D25	6-D25	10-D25	5-D25	5-D25	8-D25	4-D25	8-D25	4-D25
下 端 筋	6-D25	8-D25	6-D25	6-D25	8-D25	6-D25	5-D25	7-D25	5-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
ス ターラップ				4-D13-@150			4-D13-@150			3-D13-@150			3-D13-@150
腹 筋				4-D10			3,000			-			-
カットオフ長さ	3,000			3,000			3,000						
備 考													

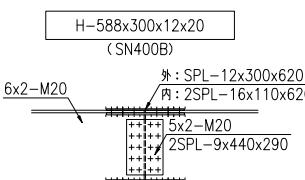
鉄骨大梁リスト

符 号	SG11
尺	H-588x300x12x20
階	SN400B
備 考	溶融亜鉛めっき処理

特記を除き GPL, SPLは取り付く部材と同強度とする。縦スチナはGPLと同厚。同材質とする。

SG11の継手要領 1/60

高力ボルト F8T



		春日都市 学校教育部 教育施設課		縮 尺	工 事 名 称	図 名	図面番号
				A1 : 1/40 A3 : 1/80	春日都市学校温水プール建設工事	大梁リスト (2)	S-036

## 特記を除き スターラップ D10-@200 腹筋 2-D10

小梁リスト 1/80 中止め筋 D10-@1,000

符 号	B30		B30C		B60		B60A			B60B	
位 置	全 断 面	全 断 面	全 断 面	全 断 面	外 端	中 央	内 端	端 部	中 央	端 部	中 央
断 面											
上 端 筋	4-D25	7-D25	3-D19	3-D19	3-D19	4-D19	4-D19	4-D19	3-D19	4-D19	3-D19
下 端 筋	4-D25	4-D25	3-D19	3-D19	4-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19
スターラップ	D13-@200	D13-@200									
腹 筋	—	—									
備 考											
符 号	B70		B70A			B70B		B70C			
位 置	端 部	中 央	外 端	中 央	内 端	端 部	中 央	端 部	中 央	全 断 面	
断 面											
上 端 筋	4-D22	4-D22	3-D22	3-D22	4-D22	4-D22	3-D22	4-D22	3-D22	4-D25	
下 端 筋	4-D22	6-D22	3-D22	4-D22	4-D22	4-D22	3-D22	4-D22	3-D22	4-D25	
スターラップ	D10-@150		D10-@150			D10-@150		D13-@200			
腹 筋											
備 考											
符 号	B75		CB60		CB70C		CB70				
位 置	X1 通端	中 央	X2 通端	先 端	元 端	全 断 面	先 端	元 端			
断 面											
上 端 筋	7-D25	4-D25	4-D25	3-D19	4-D19	4-D25	4-D25	8-D25			
下 端 筋	4-D25	4-D25	4-D25	3-D19	3-D19	4-D25	4-D25	4-D25			
スターラップ	D13-@200		D13-@200		D13-@200		D13-@200				
腹 筋											
備 考											

## 鉄骨小梁リスト

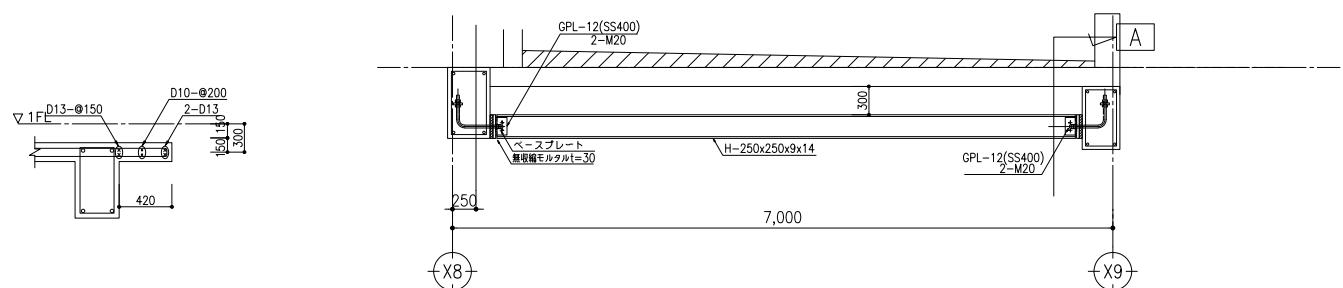
符 号	部 材	鉄骨材質	備 考
SB30	H-300x150x6.5x9	SS400	GPL-12, 3-M22
SB25W	H-250x250x9x14	SS400	GPL-12, 2-M20

## 水平プレースリスト

符 号	部 材	鉄骨材質	備 考
H1	L-90x90x10	SS400	GPL-12, 5-M20 有効溶接長さ 250mm以上確保すること

## プールサイド床配筋要領 1/60

## 吊鉄骨取合要領図 1/40・60

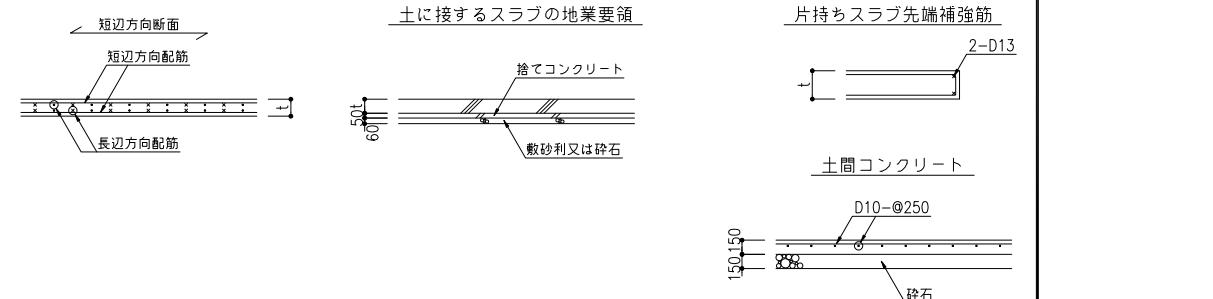


## スラブリスト

符 号	スラブ厚 (t)	位 置	短辺方向 (主筋)	長辺方向 (配筋)	備 考
S15	150	上端筋	D13-@150	D10・D13-@150	
		下端筋	D10・D13-@150	D10-@150	
S15A	150	上端筋	D13-@200	D10・D13-@200	
		下端筋	D10・D13-@200	D10-@200	
S18	180	上端筋	D13-@200	D10・D13-@200	
		下端筋	D10・D13-@200	D10-@200	
CS15	150	上端筋	D13-@200	D10・D13-@200	
		下端筋	D10・D13-@200	D10-@200	
CS18	180	上端筋	D13-@200	D10・D13-@200	
		下端筋	D10・D13-@200	D10-@200	
CS20	200	上端筋	D13-@200	D10・D13-@200	
		下端筋	D10・D13-@200	D10-@200	
CS25	250	上端筋	D13-@100	D13-@200	
		下端筋	D13-@200	D10-@200	
CS30	300	上端筋	D13-@100	D13-@200	
		下端筋	D13-@200	D10-@200	

## 共通事項

特記なき限り下記による

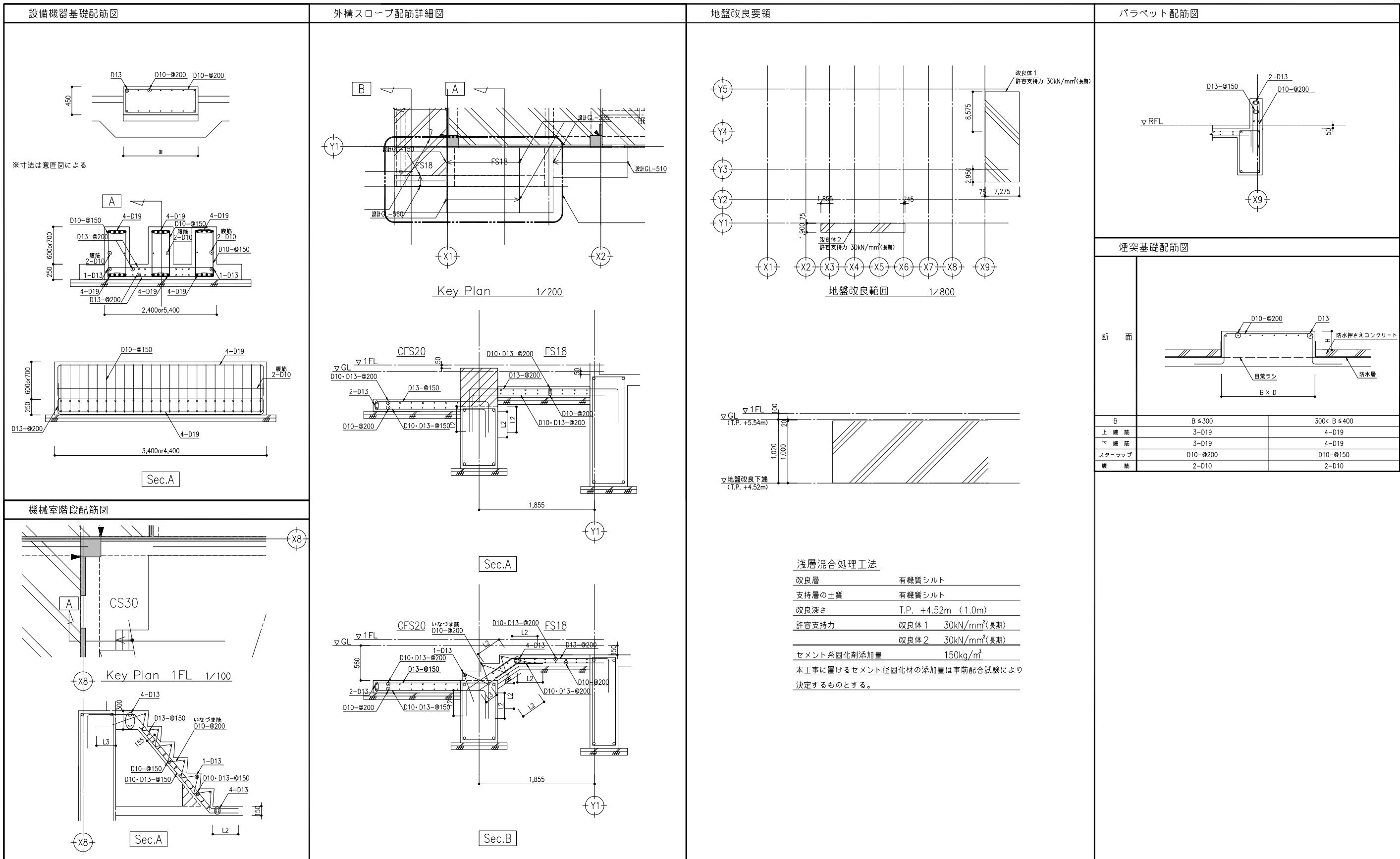
壁リスト 1/80 特記を除き 中止め筋 1-D10 / m<sup>2</sup>

符 号	W15	EW15	開口部補強要領
総 断 面			
縦 筋	D10-@200 (チドリ)	D13-@200 (チドリ)	
横 筋	D10-@200 (チドリ)	D13-@200 (チドリ)	
開口部	2-D13	2-D13	a
縦 筋	2-D13	3-D13	b
横 筋	2-D13	3-D13	c
斜め筋	2-D13	3-D13	
備 考			

ベースプレート PL-19  
アンカーボルト 4-M20 (SS400) (L=400)  
ダブルナット締め、フック付き

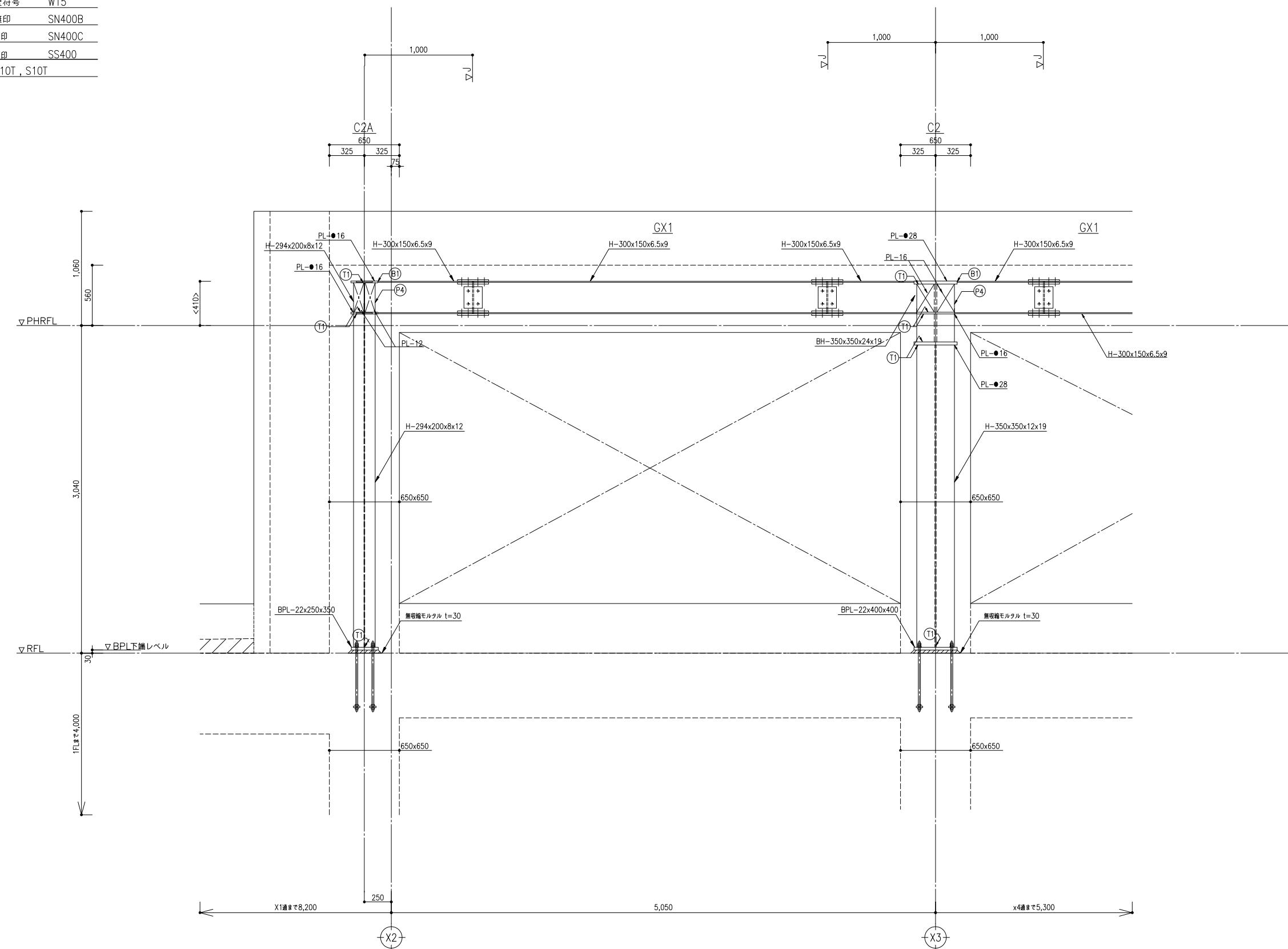
Sec.A 1/40

図面番号	図 名	縮 尺	工 事 名 称	
			A1 : 1/40	A3 : 1/80
S-037	スラブ・小梁・壁リスト		春日都市学校温水プール建設工事	



鉄骨架構詳細図 (1) 1/40

特記を除き	壁符号	W15
鉄骨材質	無印	SN400B
	●印	SN400C
	△印	SS400
高力ボルト	F10T, S10T	

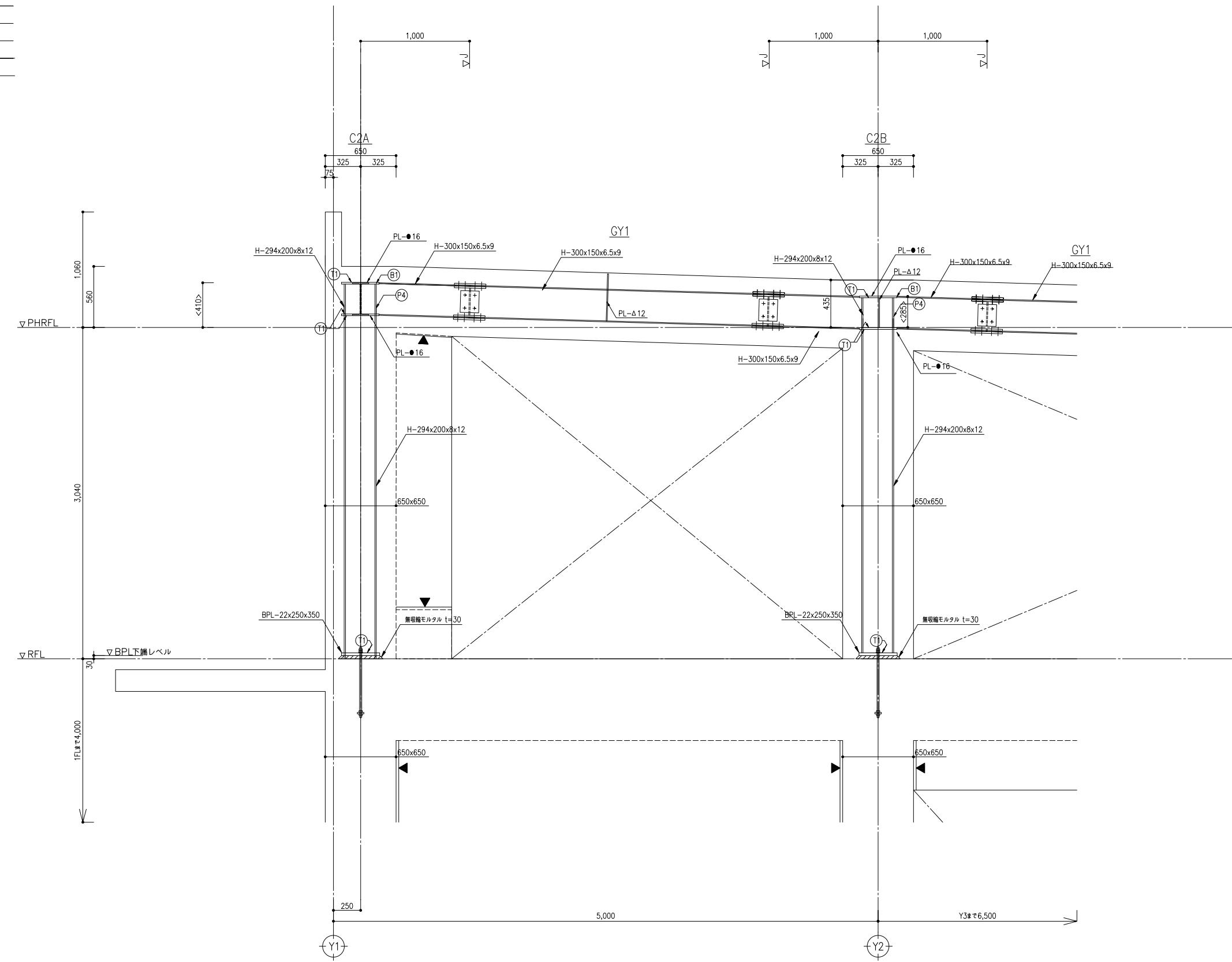


Y1通

工事名称	図名	図面番号
縮尺	工事名称	図名
A1 : 1/20	春日都市学校温水プール建設工事	鉄骨架構詳細図 (1)
A3 : 1/40		
		S-039

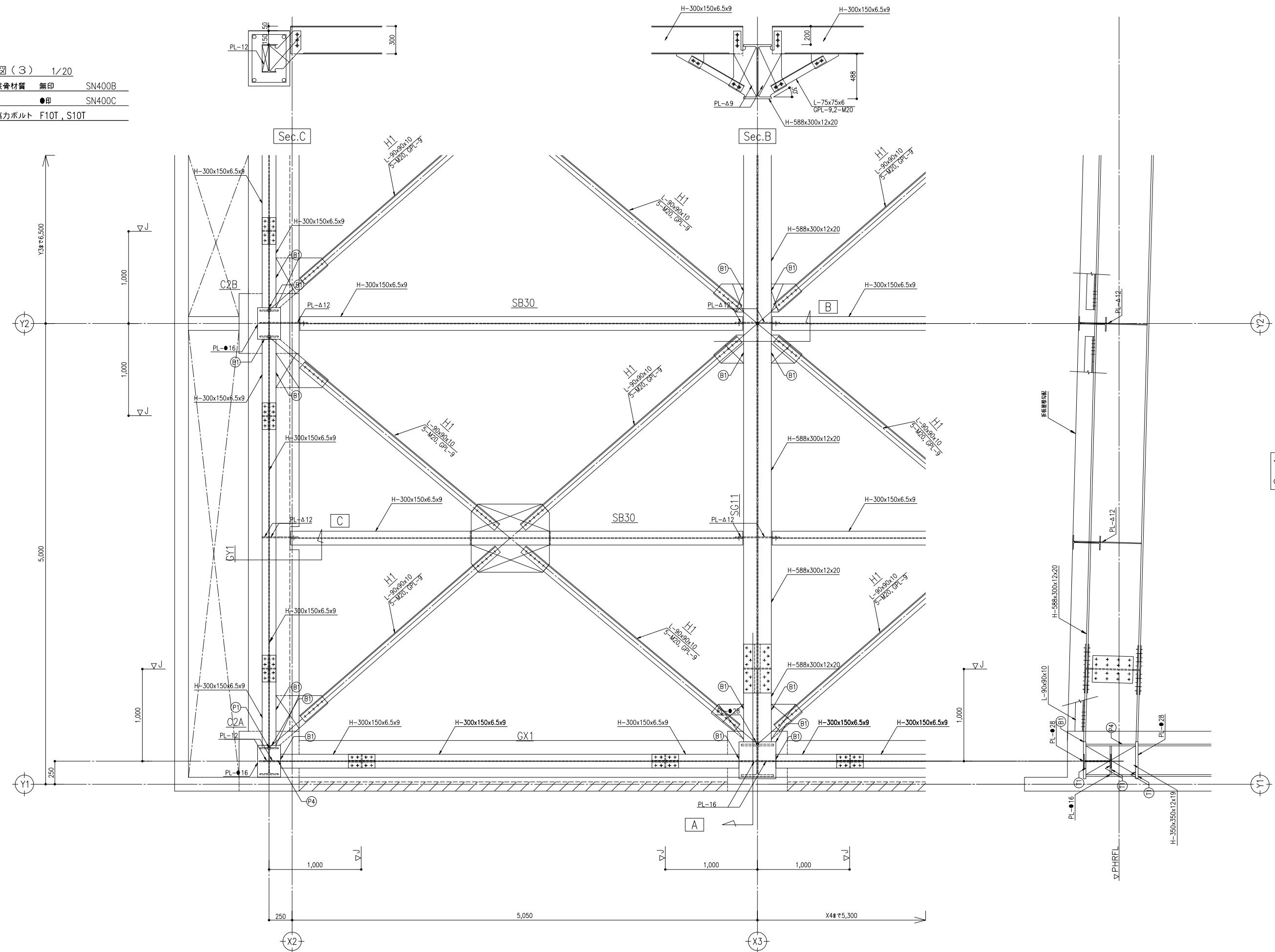
柱架構詳細図(2) 1/40

特記を除き	壁符号	W15
鉄骨材質	無印	SN400B
●印		SN400C
△印		SS400
高力ボルト	F10T, S10T	

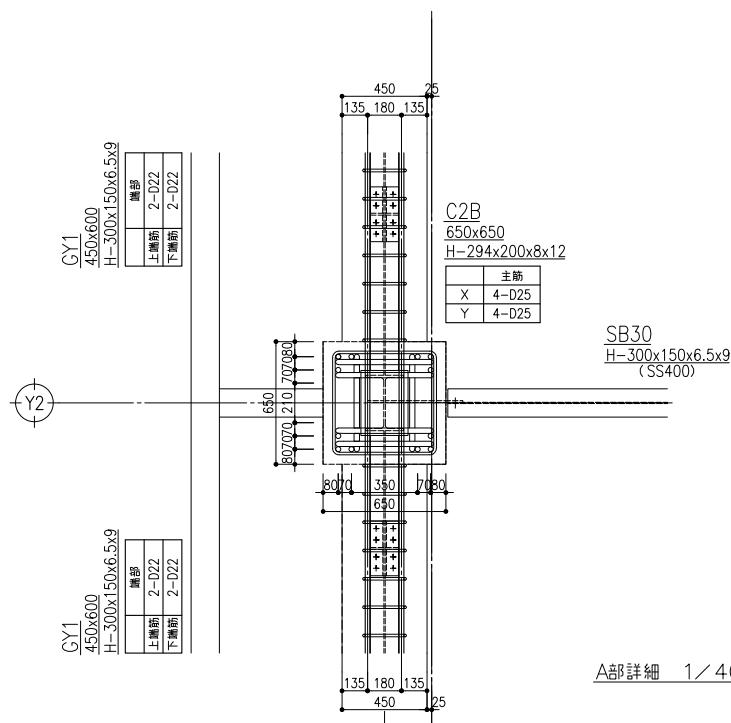


図面番号	図名	工事名称	縮尺	図面番号	
				春日都市学校教育部 教育施設課	高さ 4,000
			A1 : 1/20 A3 : 1/40		
		春日都市学校温水プール建設工事		鉄骨架構詳細図(2)	S-040

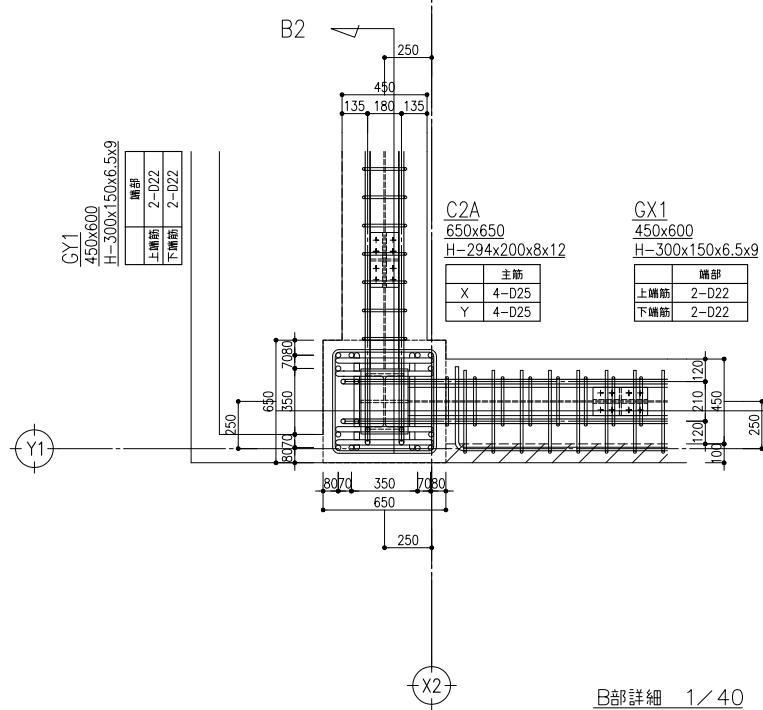
柱架構詳細図(3) 1/20  
 特記を除き 鉄骨材質 無印 SN400B  
 ●印 SN400C  
 高力ボルト F10T, S10T



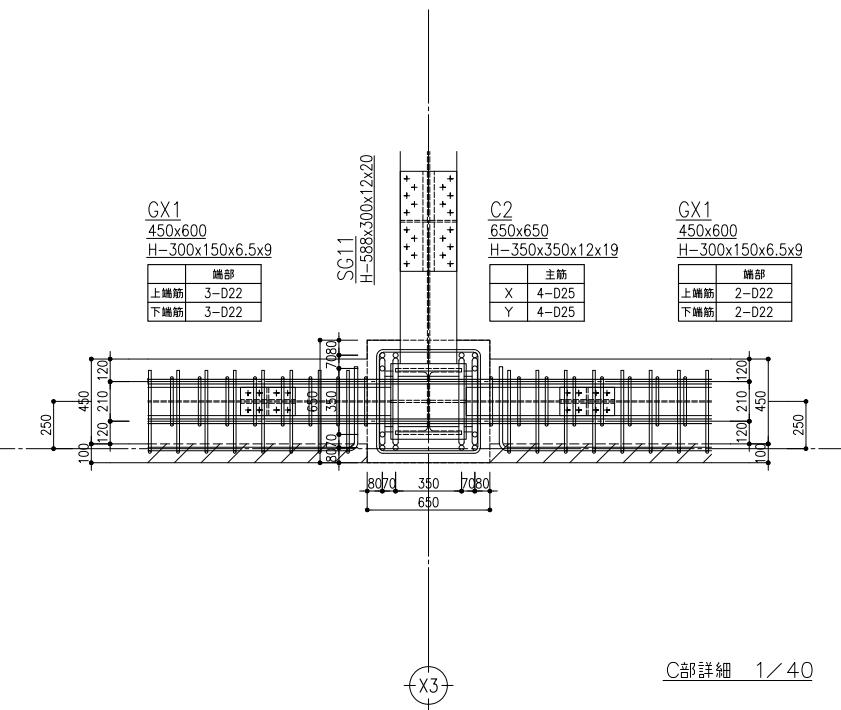
仕口配筋詳細図(1) 1/40  
 特記を除き 鉄骨材質 無印 SN400B  
 ●印 SN400C  
 高力ボルト F10T, S10T



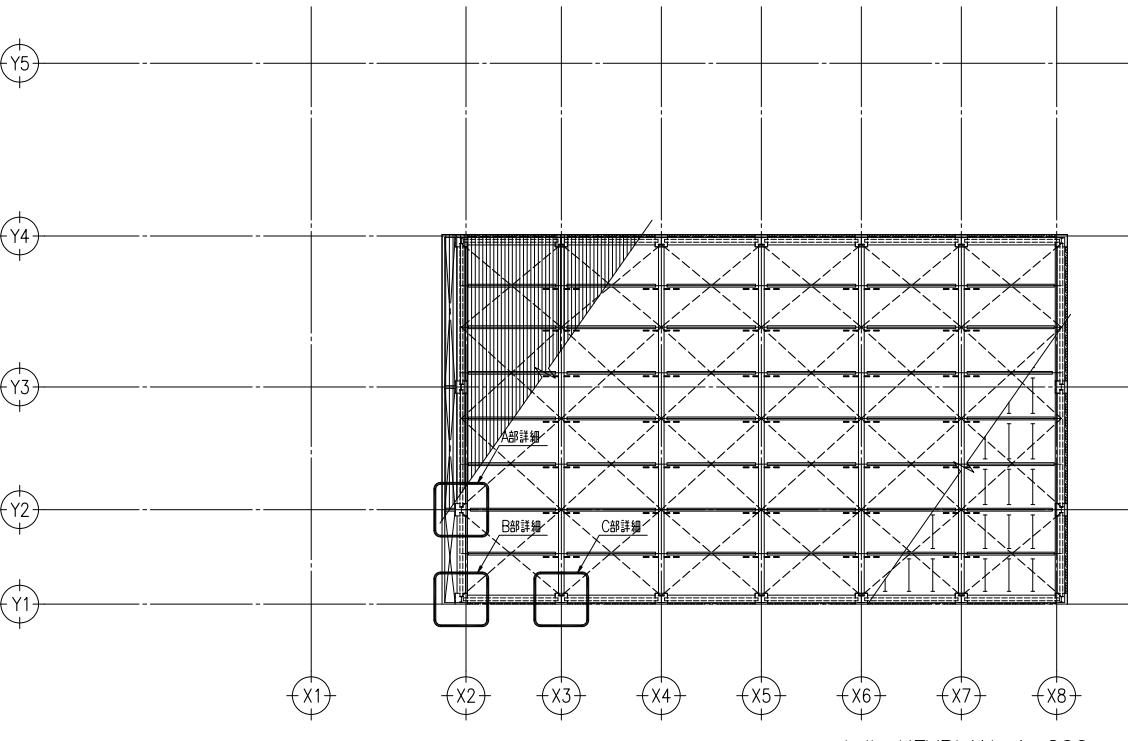
A部詳細 1/40



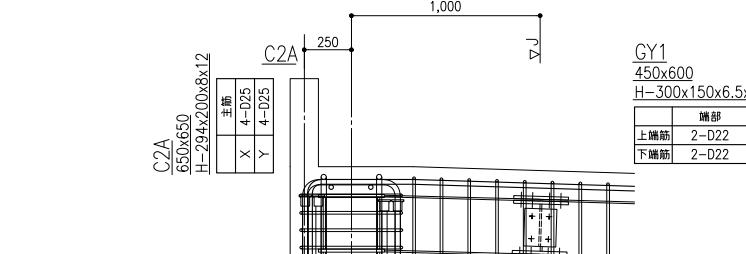
B部詳細 1/40



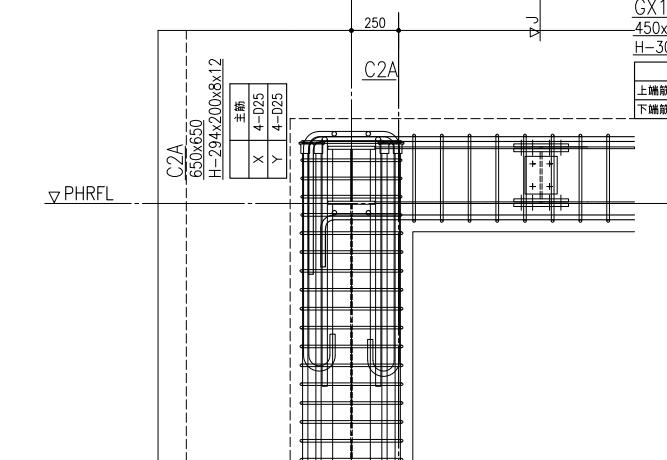
C部詳細 1/40



屋根階 KEYPLAN 1/200



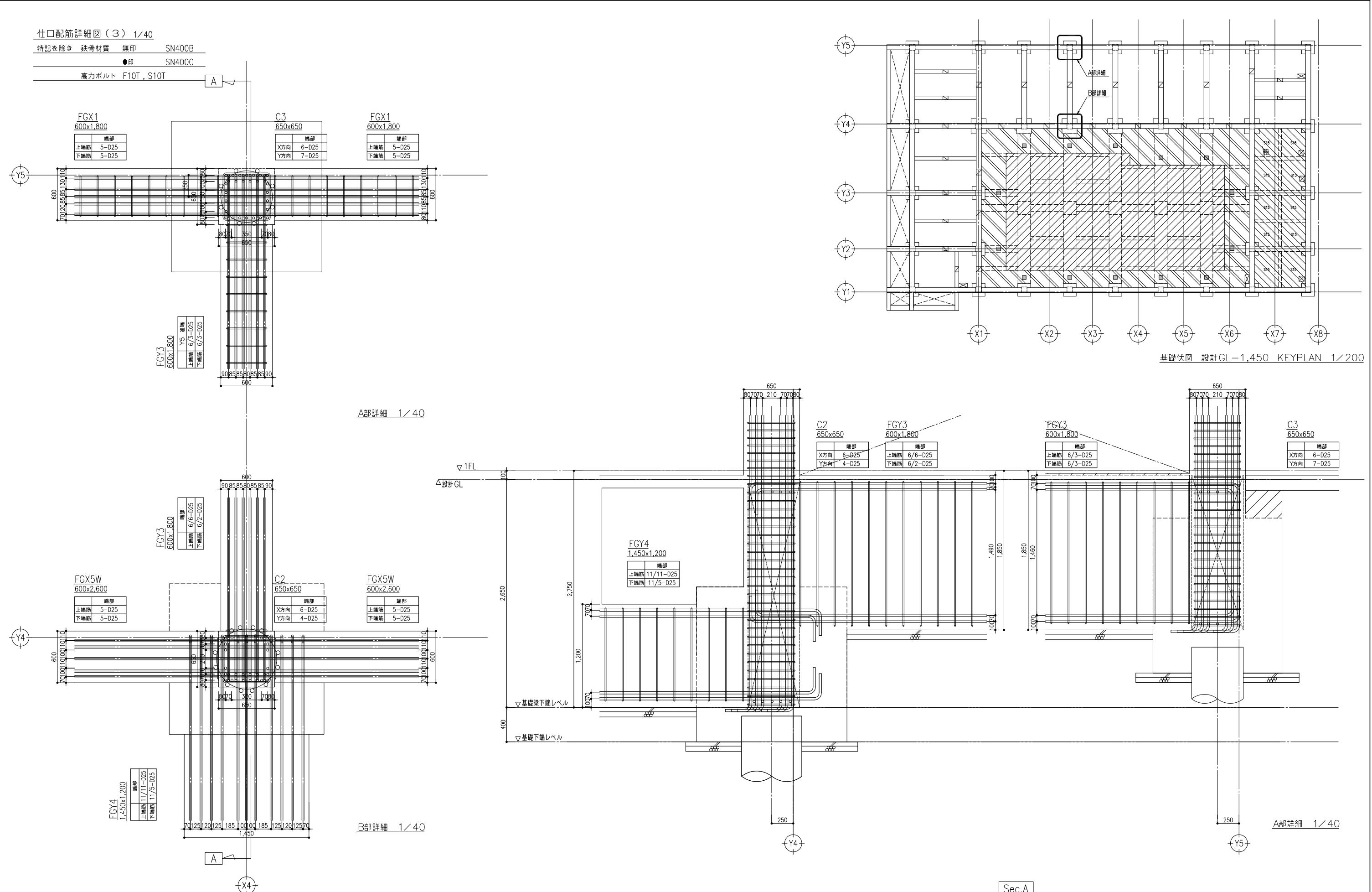
B2部詳細 1/40



B1部詳細 1/40

		春日都市 学校教育部 教育施設課		縮尺	工事名称	図名	図面番号
				A1: 1/20 A3: 1/40	春日都市学校温水プール建設工事	仕口配筋詳細図(1)	S-042





圖面番号	圖名	工事名稱	縮尺		
		春日都市 学校教育部 教育施設課		A1 : 1/20 A3 : 1/40	春日都市学校温水プール建設工事
	仕口配筋詳細図 (3)				S-044

# 電気設備工事特記仕様書

## 1 工事概要

1.1 工事名 春日部市学校温水プール建設工事  
1.2 工事場所 埼玉県春日部市中央四丁目一番地の一部  
1.3 工期 契約確定日から令和9年8月31日まで  
現場施工期間 契約確定日から令和9年8月31日まで  
現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。

1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）

○ 電灯設備	・ テレビ共用受信設備
○ 動力設備	・ テレビ電波障害防除設備
・ 電熱設備	○ 監視カメラ設備
・ 雷保護設備	・ 駐車場監視設備
○ 受変電設備	○ 防犯・入退室管理設備
・ 電力貯蔵設備	○ 自動火災報知設備
・ 発電設備	・ 自動閉鎖設備
○ 構内情報通信網設備	・ ガス漏れ火災警報設備
○ 構内交換設備	○ 電話配管設備
○ 情報表示設備	・ 中央監視制御設備
・ 映像・音響設備	・ 医療関係設備
○ 扩声設備（非常放送設備）	・ 昇降機設備
○ 誘導支援・呼出し設備	

1.5 指定部分 ○ 無 有（工期：令和 年 月 日）

1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）

1 専任期間の始期  
請負契約締結の日から、（①現場施工に着手するまで（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで）の期間・令和 年 月 日までの期間）については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

2 専任期間の終期  
工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）、工事手続き、後付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

3 専任期間の中断  
自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止している場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

1.7 建物概要  
建築面積 1528.51m<sup>2</sup>  
延べ面積 1445.66m<sup>2</sup>

1.8 工事概要  
計画建物の新設工事に伴う電気設備工事の一切を行う。

1.9 同時期参注の関連工事 ○ 建築工事 ○ 機械設備工事

2 工事仕様

2.1 共通仕様

（1）この工事は特記仕様書、図面によるほか、春日部市電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」とい）、国土交通省大臣官房官庁營繕監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。

なお、市営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。

（3）法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、○印の付いたものがなければ印を適用し、・印のものは適用しない。○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。）

（1）この工事は、建設設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所監修）を参考とする。

（2）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（3）法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

（4）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（5）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（6）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（7）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（8）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（9）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（10）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（11）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（12）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（13）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（14）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（15）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（16）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（17）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（18）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（19）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（20）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（21）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（22）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（23）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（24）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（25）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（26）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（27）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（28）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（29）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（30）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（31）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（32）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（33）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（34）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（35）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（36）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（37）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（38）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（39）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（40）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（41）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（42）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（43）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（44）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（45）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（46）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（47）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（48）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（49）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（50）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（51）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（52）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（53）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（54）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（55）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（56）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（57）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（58）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（59）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（60）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（61）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（62）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（63）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（64）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（65）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（66）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（67）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（68）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（69）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（70）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（71）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（72）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（73）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（74）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（75）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（76）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（77）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（78）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（79）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（80）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（81）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（82）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（83）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（84）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（85）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（86）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（87）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（88）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（89）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（90）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（91）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（92）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（93）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

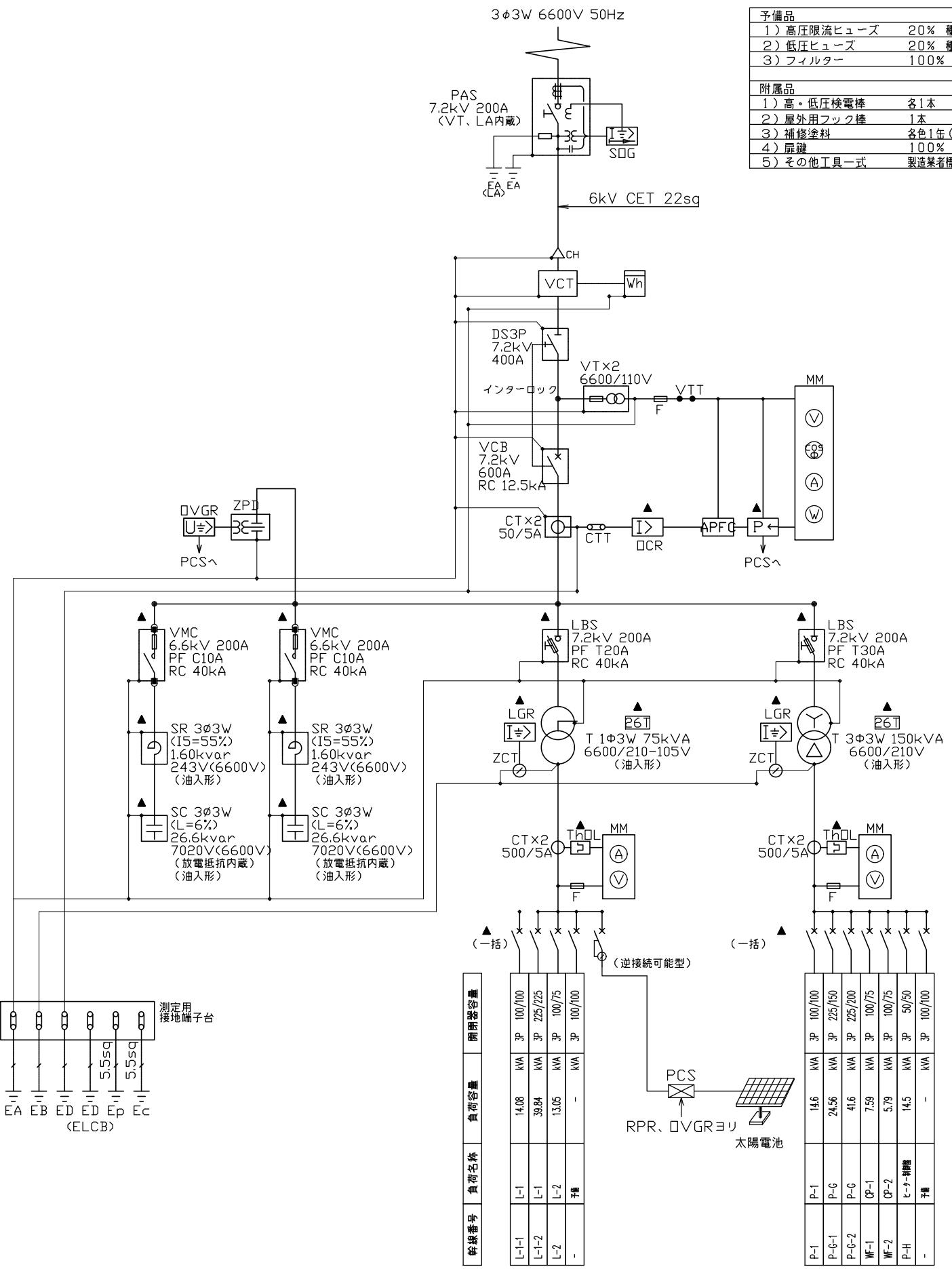
（94）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（95）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（96）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。

（97）機器の重量 [kg] に、設計用水平震度を乗じたものとする。</p

○ 環 境 配 慮 （ グ リ ー ン ） 改 修 工 事	1 アスベスト処理工事 一般共通事項	留意事項 1. 本工事は、アスベスト含有のあるある吹付け材、保温材又はダクトパッキン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。 2. アスベスト処理を所管する行政の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。 3. この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官房常総部監修公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（以下「改修仕様」という）及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（厚生労働省・環境省）による。	4 アスベスト含有吹付け材の撤去（レベル1） アスベスト含有吹付け材の除去 ・行う 除去方法は9.1.3による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。 除去物及び汚染物質等 処理方法 ※密封処理（二重袋梱包） 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。 ・セメント固化 処理を行う吹付けアスベストの仕様	[9.1.3]		
2 アスベスト含有分析 調査	分析によるアスベスト含有建材の調査 ・行う（下表による）	[9.1.1]	5 アスベスト含有保温材の撤去（レベル2） アスベスト含有保温材の除去 ・行う 作業上の隔離 ・行う ・行わない 処理を行う保温材等アスベストの仕様	[9.1.4]		
3 アスベスト粉じん 濃度測定	アスベスト粉じん濃度測定 ・行う（測定名稱及び測定点は下表による）	[9.1.1]	6 アスベスト含有成形板類の撤去（レベル3） 1 アスベスト含有成形板の除去 ・行う 処理を行うアスベスト成形板の仕様等	[9.1.5]		
	アスベスト粉じん濃度測定方法 アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の纖維状粒子測定方法－第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」のT6.2 位相差・分散顕微鏡法による。 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。	[9.1.1]	2 非石綿部での切断による除去 ・行う 処理を行うアスベスト含有物の仕様等	[9.1.5]		
	アスベスト粉じん濃度測定方法 アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の纖維状粒子測定方法－第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」のT6.2 位相差・分散顕微鏡法による。 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。	[9.1.1]	※なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれを考慮し、一部レベル2の対応を図るものとする。	[9.1.5]		
	計数機器 ・位置差・分散顕微鏡 ・メンブレンフィルムの直径 25 mm ・試料の吸引流量 1 l/min 5 l/min 10 l/min ・試料の吸引時間 5 min 120 min 240 min ・試料の透明化 アセトントリアセチレン法又は、シウウ酸ジエチル法 ・計数条件 総アスベスト纖維数 200 本又は視野数 50 視野 ・計数石綿 直径（幅）3 $\mu$ m未満、長さ 5 $\mu$ m以上、長さと直径比 3:1 以上の纖維状物質 ・定量限界 50 f/l 0.5 f/l 0.3 f/l ・報告書の作成（記録する項目） ア、測定結果 イ、測定時間 ウ、測定位置（測定高さとともに図面上に記載） エ、サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量） オ、マウンティング方法 カ、顕微鏡視野面積、計数視野数 キ、測定時（各測定場所ごと）天候、温度、湿度、外気の風速及び風向 ク、周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真	[9.1.1]	＜参考＞石綿使用有無の事前調査フロー	[9.1.5]		
			[9.1.5]			



予備品	
1) 高圧限流ヒューズ	20% 種別。容量毎1組以上
2) 低圧ヒューズ	20% 種別。容量毎1組以上
3) フィルター	100%
附属品	
1) 高・低圧検電棒	各1本
2) 屋外用フック棒	1本
3) 補修塗料	各色1缶(100cc)
4) 扇鍵	100%
5) その他工具一式	製造業者標準一式

凡

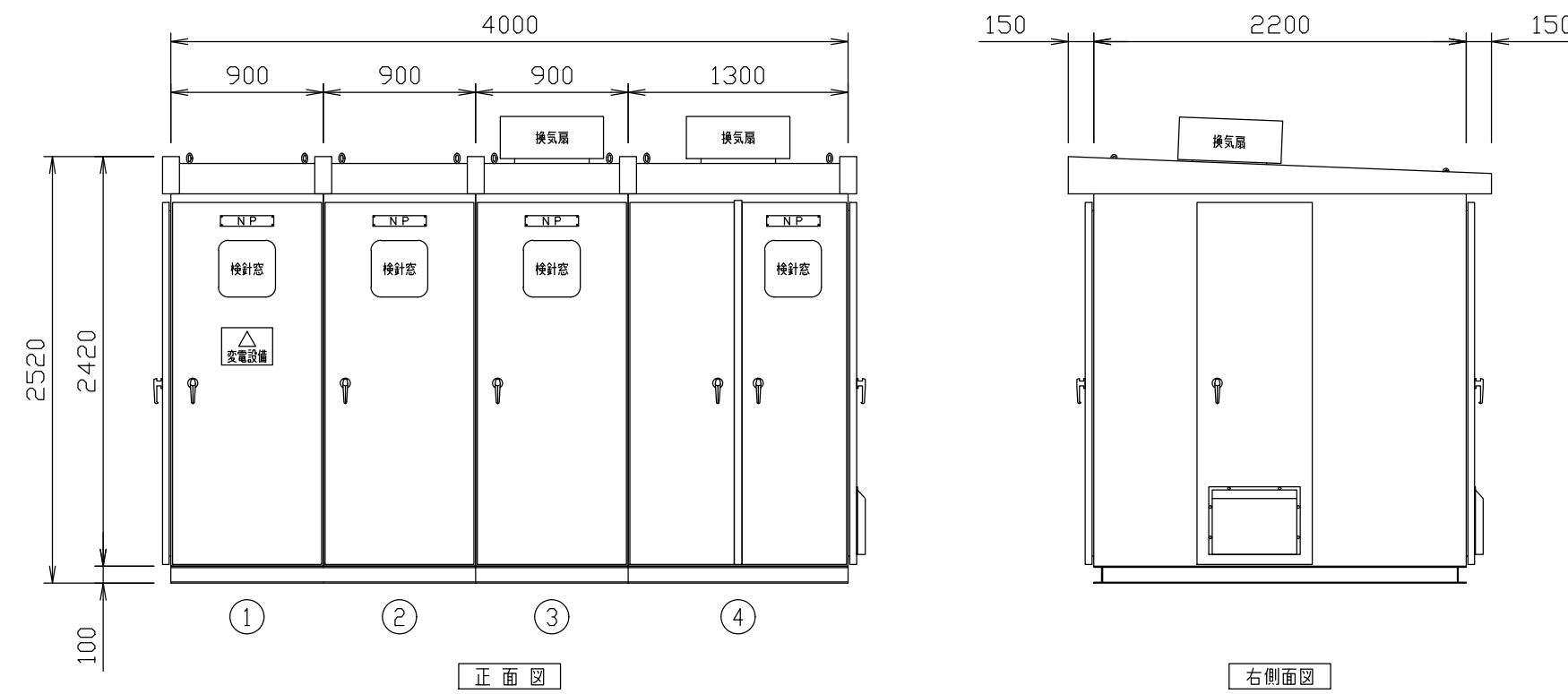
記号	機器名称	備考
PAS	高圧交流気中負荷開閉器	SOG付
SOG	過電流ロック付DG	R
CH	ケーブルヘッド	
VCT	計器用変成器	電力会社貸与品
DS	断路器	3極単投形
VT	計器用変圧器	
CT	計器用変流器	
VCB	高圧真空遮断器	手動バネ操作
LA	避雷器	断路形
LBS	気中負荷開閉器	ストライカ付
PF	限流ヒューズ	
T	変圧器	油入形 防振ゴム付 ダイヤル温度計付
SC	高圧進相コンデンサ	油入形
SR	上記用限流リアクタ	油入形
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	配線用遮断器	

記号	機器名称	備考
VR	不足電圧継電器	
CR	過電流継電器	
PR	逆電力継電器	
VGR	地絡過電圧継電器	
GR	漏電火災警報器	
CT	零相電流変流器	
IM	マルチメータ	
IT,T	電流回路試験端子	
VT,T	電圧回路試験端子	
hDL	サーマルリレー	
	ヒューズ	
▲	警報表示	

### 〈特記事項〉

1. 屋外形キュービックルとし、消防庁告示11号適合品とすること。
  2. チャンネルベースは溶融亜鉛メッキ（ドブ付け）とする。  
露出部のボルト・ピンジ等はSUS製とする。
  3. 表示灯は全てLED（発光ダイオード）とする。
  4. 変圧器は防振架台付（振れ止め付），ダイヤル温度計付（警報接点付）とし、  
ダイヤル温度計は、外部から観察できるように検針窓を設けるものとする。  
防振架台（防振装置）は、特許機器相当品とする。  
計器窓（検針窓）は網入りガラスとし、表面にUVカット処理を施すこと。  
窓枠はアルミ製とする。
  5. 盤内前後には、内部照明（LED蛍光灯）を各盤毎に設ける。  
また、扉の開閉により点灯・消灯できるものとする。
  6. 各盤に点検用コンセント（AC125V 15A 2P E付）を設ける。
  7. 各盤に警報ランプ用テスト釦を取り付けること。
  8. 換気扇はサーモスイッチによる自動運転とする。
  9. 換気孔はフィルター付とする。（水洗い可能）
  10. DS, LBSは絶縁バリヤ付とする。
  11. キュービックル下部には鳥、ネズミなどの小動物が入らないように  
ネットなどで防護すること。

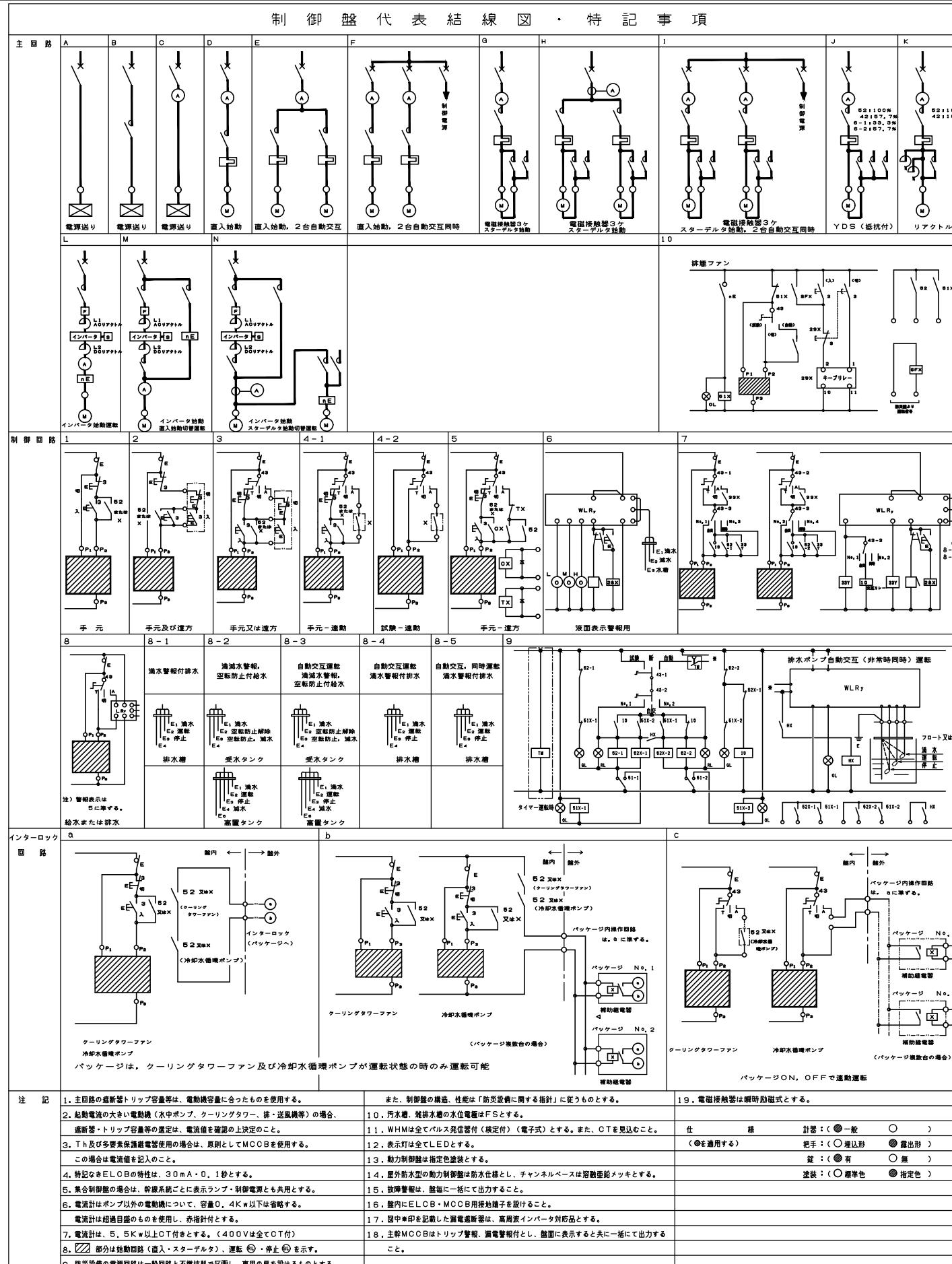
工事名稱	図名	図面番号
春日部市学校教育部教育施設課 A1 N.S A3 N.S	春日部市学校温水 プール建設工事	受変電設備 単線結線図

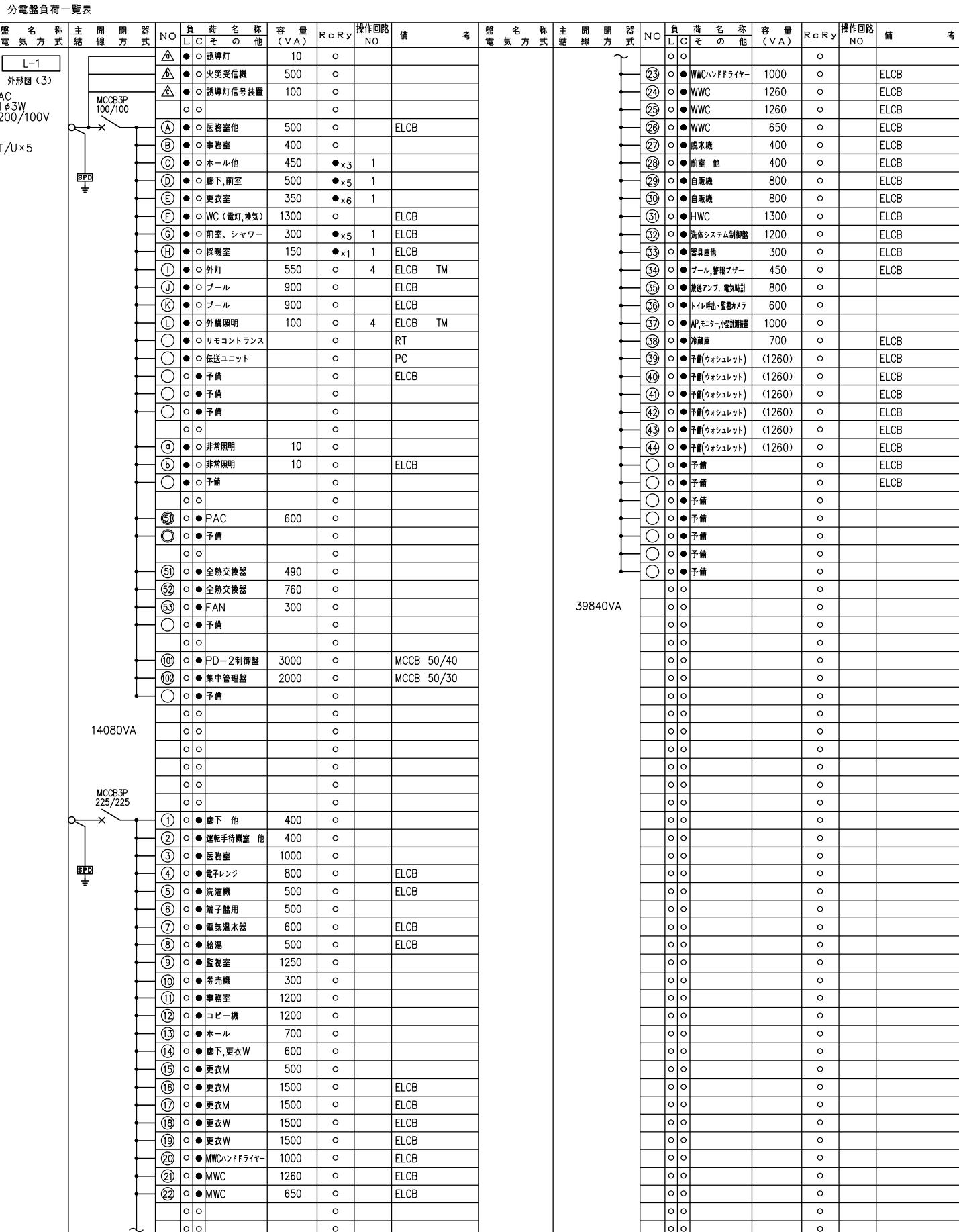


盤 名 称	
①	高圧受電盤(800kg)
②	高圧コンデンサ盤(1000kg)
③	低圧電灯盤(1200kg)
④	低圧動力盤(2400kg)

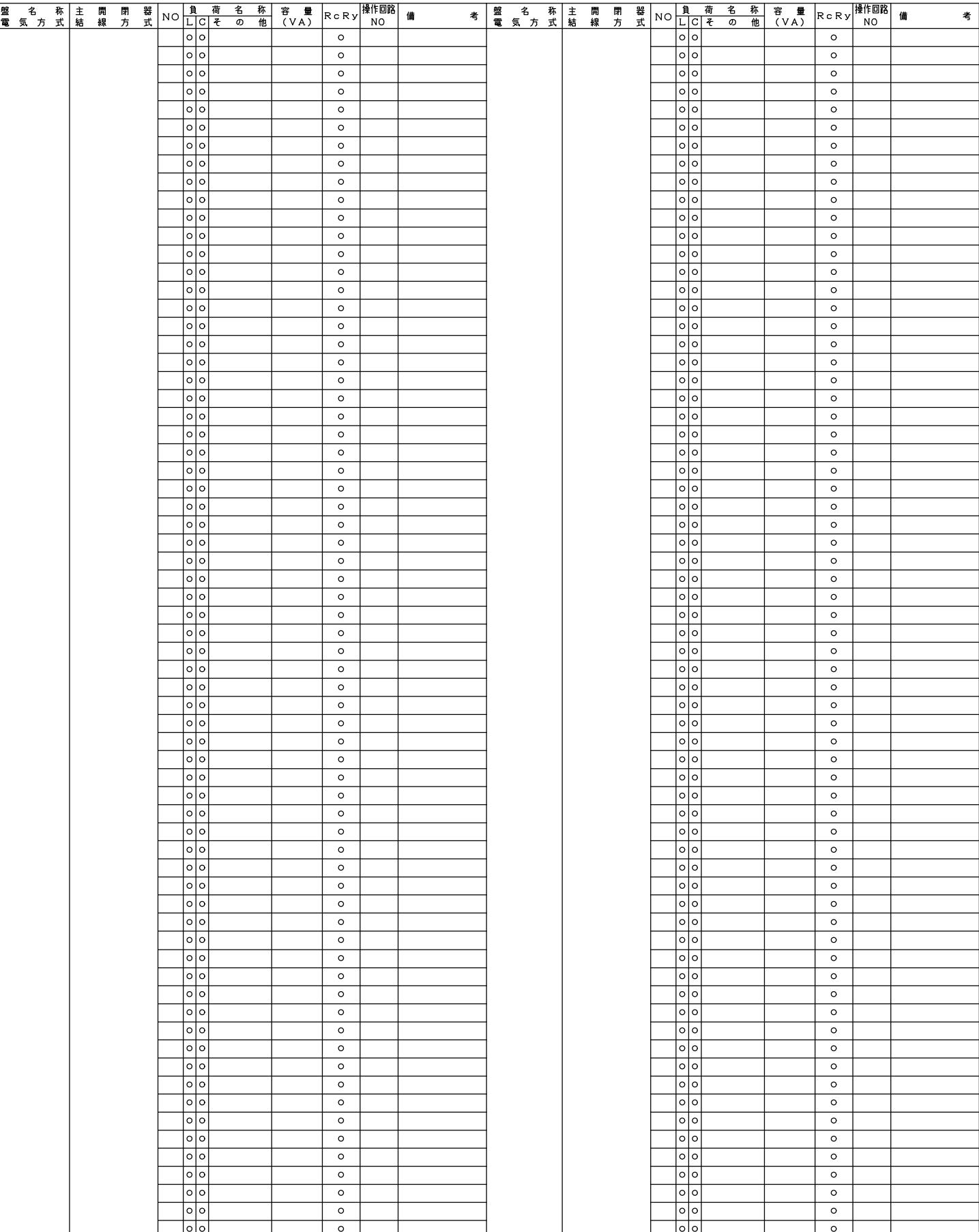
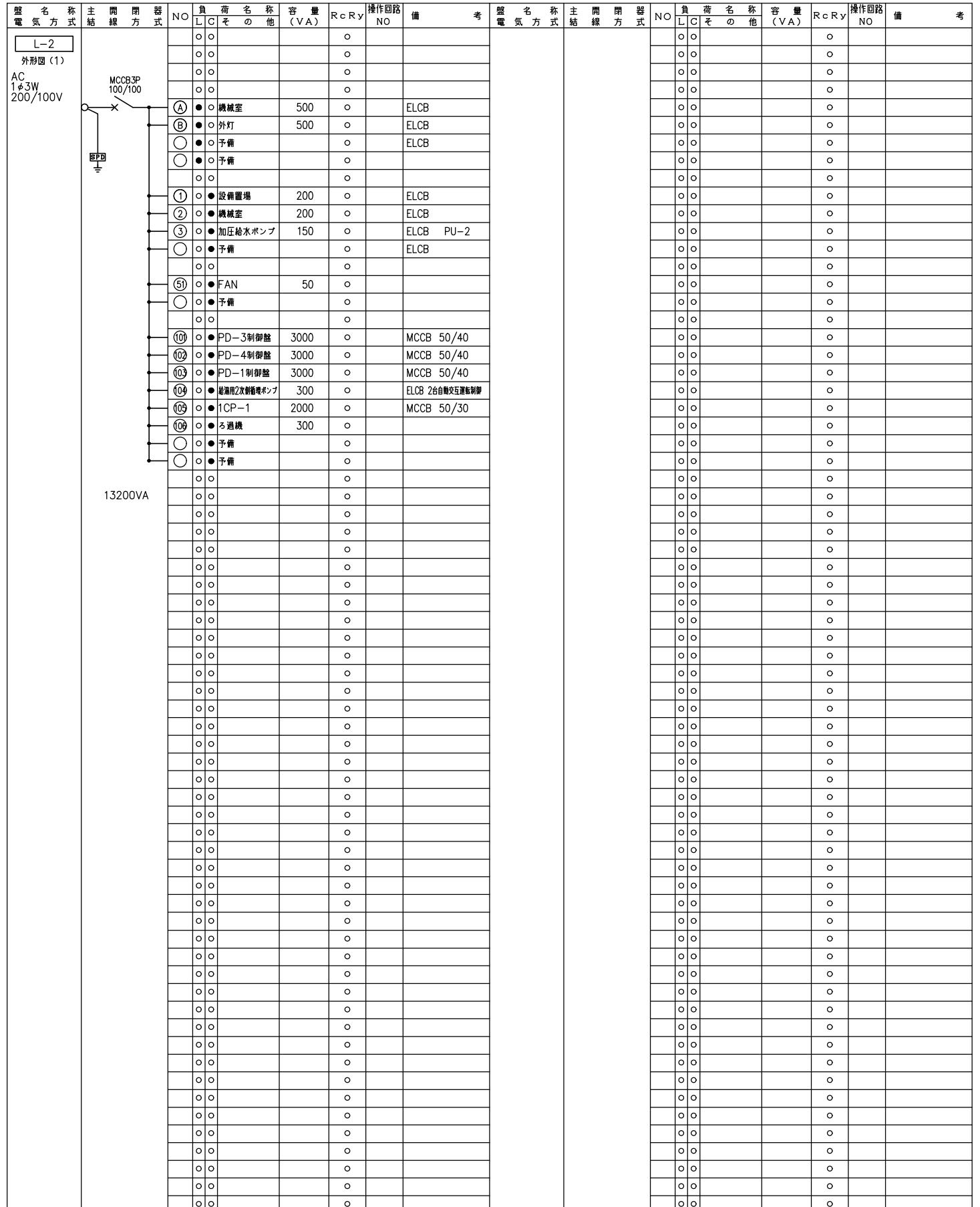
\*重量は参考値とする

工事名称	図名	図面番号
春日部市学校温水プール建設工事	受電設備 姿図	E-0004



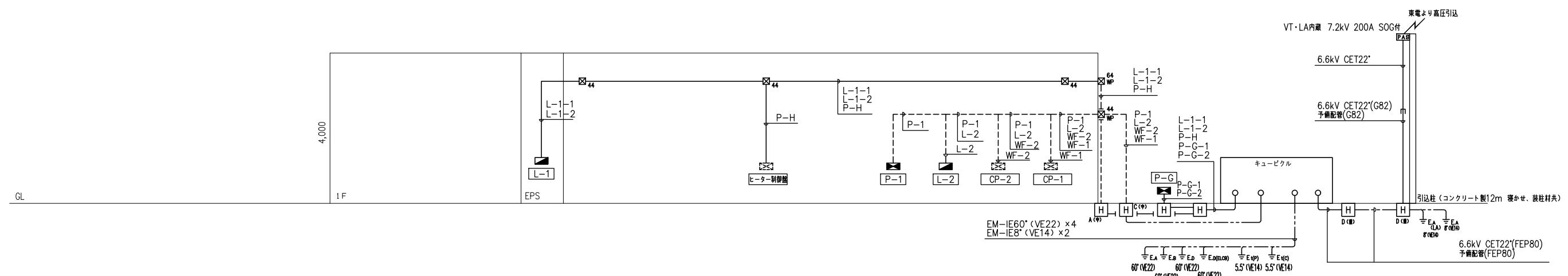


工事名称	図名	図面番号
春日部市学校温水プール建設工事	電灯分電盤_特記仕様書・負荷一覧表(1)	E-0006
A1 N.S A3 N.S		
春日部市学校教育部 教育施設課		



幹線ケーブルリスト	幹線NO	相電圧	電源種別	出	系統	至	容量(kW)	幹線サイズ	分歧サイズ	接地	保護管		
											屋内	屋外	地中
<b>(三相)</b>													
P-1	3φ 200V	AC	キューピクル		P-1		14.6	CET 38°			E5.5×2	(G54) (G54) (FEP65)	
P-G-1	3φ 200V	AC	キューピクル		P-G		24.56	CET 100°			E8×2	— (FEP80)	
P-G-2	3φ 200V	AC	キューピクル		P-G		41.6	CET 100°			E14×2	— (FEP80)	
WF-1	3φ 200V	AC	キューピクル		CP-1		7.59	CET 22°			E5.5°	(G54) (G54) (FEP50)	
WF-2	3φ 200V	AC	キューピクル		CP-2		5.79	CET 22°			E5.5°	(G54) (G54) (FEP50)	
P-H	3φ 200V	AC	キューピクル	ヒータ-制御盤		14.5	CET 22°			E5.5°	(E51) (G54) (FEP50)		
<b>(単相)</b>													
L-1-1	1φ 200/100V	AC	キューピクル		L-1		14.08	CET 38°			E5.5×2	(E63) (G54) (FEP65)	
L-1-2	1φ 200/100V	AC	キューピクル		L-1		39.84	CET 150°			E14×2	(G92) (G92) (FEP100)	
L-2	1φ 200/100V	AC	キューピクル		L-2		13.20	CET 38°			E5.5×2	(G54) (G54) (FEP65)	

凡 例		
記 号	名 称	概 要
■PAB	高圧気中開閉器	VT・LA内蔵 7.2kV 200A SOG付
■	電灯分電盤	
■S53	別途工事盤	
■	動力制御盤	
■WP	防水フルボックス	SUS製 サイズは注記による
△EA	接地板	A種
△EB	接地板	B種
△ED	接地板	D種
△EQLQ	接地板	D種
△EPQ	接地板	試験用
△E4Q	接地板	試験用
1.特記無きフルボックスのサイズは下記とする。(傍記WPはSUS製とする)		
■44	400°×400	
■64	600°×400	
2.特記無きハンドホールのサイズは下記とする。		
■H A (φ)	H1-6 R2K-60	600°×600 中耐重鉄蓋付(600φ)
■H C (φ)	H2-6 R2K-60	900°×600 中耐重鉄蓋付(600φ)
■H D (φ)	H2-9 R2K-60	900°×900 中耐重鉄蓋付(600φ)
■H D (D)	H2-9 R8K-60	900°×900 重耐重鉄蓋付(600φ)



縮 尺	工 事 名 称	図 名	図面番号
A1 N.S	春日都市学校温水プール建設工事	幹線設備 系統図	E-0008

## 1. 一般事項

## 1. 1 適用範囲

本仕様書は、太陽光発電設備工事における系統連系用太陽光発電システムについて適用する。

## 1. 2 適用規格・法規等

本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。

## (1) 労働基準法

## (2) 労働安全衛生法

## (3) 電気事業法

## (4) 電気設備技術基準

## (5) 電気工事士法

## (6) 消防関係法規

## (7) 電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン

## (8) 日本工業規格 (JIS)

## (9) 日本電線工業会規格 (JCS)

## (10) 日本電気工業会規格 (JEM)

## (11) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)

## (12) 内線規程

## (13) 系統連系規程

## 2. システム概要

## 2. 1 設備の概要

名称	太陽光発電設備工事
連系する電力系統	高圧連系
発電設備の種類	太陽電池発電所
設備容量	太陽電池容量 9.4 kW以上 パワーコンディショナ 4.4 kW×2台

## 2. 2 システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池架台、パワーコンディショナ（連系保護装置含む）、計測装置及び表示装置等より構成する。

- 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生。
- パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、対象とする負荷へ電力を供給する。
- 連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断する。
- 運転データ等は計測装置により収集する。

## 2. 3 運転方式

- パワーコンディショナは、下記の通り全自动運転を行うものとする。
- 太陽電池の電圧を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動する。
  - 太陽電池の電圧を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止する。
  - 太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として整備のみを対象とする。昼間に日射不足により給電不能となる場合は自動的に運転を停止させる。
  - 太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時限を揉って行い、不要な高頻度のポンピングは避ける。
  - 交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は速やかに商用系統との連系接続を解除し確実に停止する。
  - 商用系統の事故の場合は、商用系統が復帰すれば確認時間後、自動的に再投入して運転を再開する。

## 2. 4 系統連系保護機能

本システムにおける連系保護機能は、電気設備技術基準に沿って設置するものとする。

電気設備技術基準解説による保護遮断器の種類・設置相数・検出場所を表-1に示す。

表-1	
保護遮断器の種類	検出場所
(1) 地絡過電圧遮断器(OVGR) *	受変電設備
(2) 過電圧遮断器(OVR)	インバータ出力点など 低圧回路の検出可能な 場所
(3) 不足電圧遮断器(UVR)	
(4) 周波数上昇遮断器(OFR)	
(5) 周波数低下遮断器(UFR)	
(6) 単独運転検出機能(受動・能動)	
(7) 逆電力遮断器(RPR) *	

\*本遮断器は、電力会社と協議の上、必要と認められた場合設置

## 2. 5 納入機器範囲

納入機器は表-2に示す通りとする。

NO	機器名	仕様	数量	備考
1.	太陽電池モジュール	単結晶シリコン太陽電池	20枚	
2.	太陽電池架台	構置	1式	
3.	パワーコンディショナ	4.4 kW	2台	
4.	小型計測装置	屋内	1式	Data Cube 4
5.	表示装置	屋内	1式	
6.	交流集電箱	屋外	1台	

## 3. 機器仕様

3. 1 太陽電池モジュール
種類
容量
標準使用状態
外形寸法
出力特性

種類：単結晶シリコン太陽電池

容量：470W

標準使用状態：周囲温度-40°C～+40°C

外形寸法：図面参照

出力特性：表-3参照

太陽電池モジュール電気出力特性表(参考値)

## 4. 工事範囲

## 4. 1 建築工事

(1) 太陽光モジュール取付金具

## 4. 2 電気工事

(1) 受電盤までの配管配線工事(連系点からキューピクル間)

(2) 計測信号配線工事

(3) 接地工事

(4) 太陽電池組立取付工事

(5) 納入機器取付工事

## 5. 試運転・完成検査

## 5. 1 モジュール出力検査

(1) 各モジュールの試験成績表の出力値がJISに適合していること。

(2) 出力の合計値が3. 1に示す容量の合計値以上であること。

## 5. 2 下表の項目については試運転・検査・測定を行うこと。

ただし、太陽電池の工場立会検査は実施しない。

機器項目	太陽電池	パワーコンディショナ	配線ケーブル	計測システム
外観検査	○	○	○	○
絶縁抵抗測定	○注1	○注1	○	
絶縁耐圧	○注1	○注1		
保護装置特性		○注1		
システム動作		○		○
出力測定	○注1	○注1		

注1) 現地検査又は工場検査のいずれか可。

## 3. 2 太陽電池架台

構造：陸屋根、傾斜屋根、他設置場所に適合する構造とする

外形寸法：別途図面を参照

材質：一般構造用鋼 溶融亜鉛メッキ処理同等品とする

(高耐食性メッキ鋼板も含む)

強度：関係規格に基づき必要な強度を有するものとする

3. 3 パワーコンディショナ

種類：系統連系パワーコンディショナ(屋外設置)

定格出力

運転入力電圧範囲

出力電圧

電力変換効率

指定出力

高調波電流含有率

制御方式

運転/停止

保護機能

接続箱機能

自立運転機能

外形寸法

周囲条件

直射日光の当たらない場所

## 3. 4 小型計測装置

使用機器：Data Cube 4、他一式

設置場所：屋内

## 3. 5 表示装置

種類：液晶モニタ

画面サイズ：43型

アスペクト比：16:9

電源：AC100V

外形寸法：別途図面参照

設置場所：屋内壁面

表示内容例：発電電力、発電電力量

## 3. 6 交流集電箱

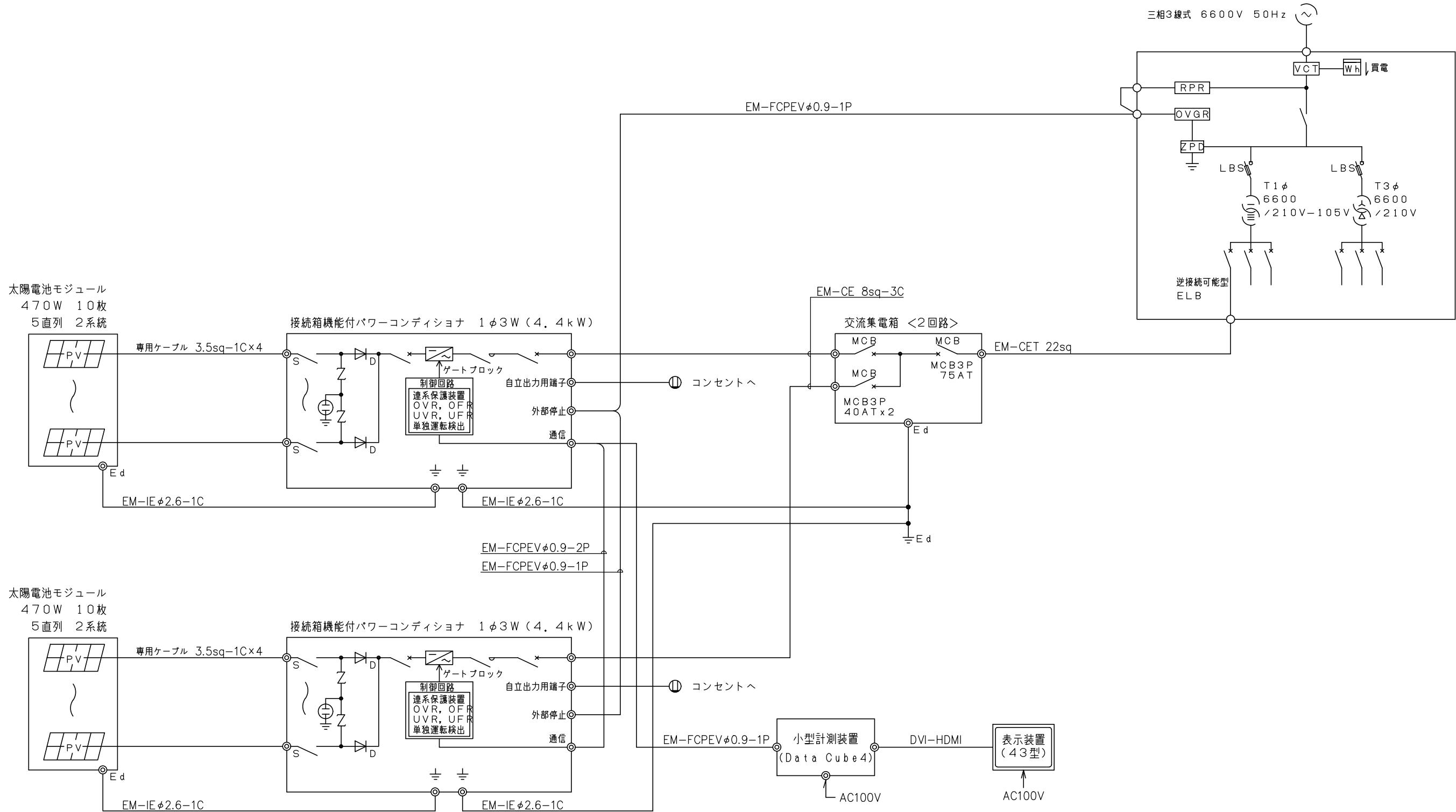
回路数：入力2回路

収納機器：配線用遮断器

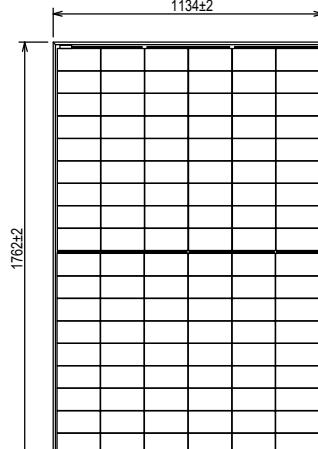
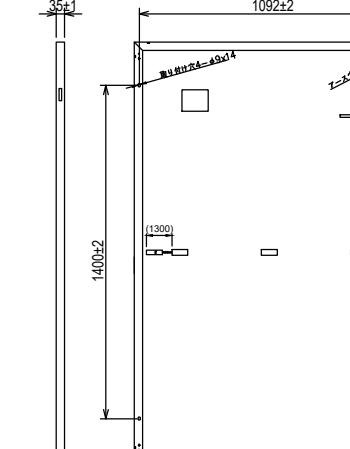
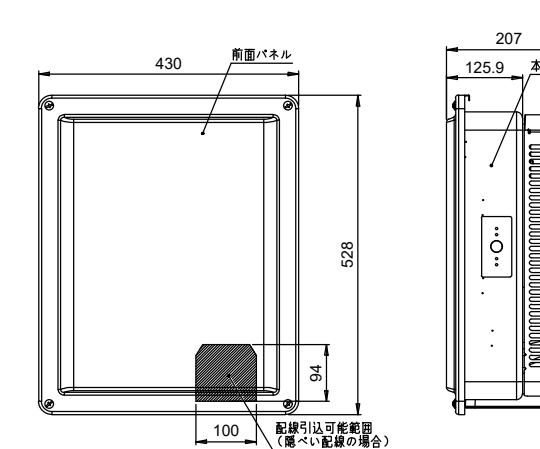
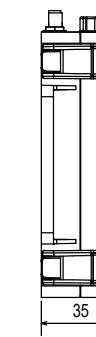
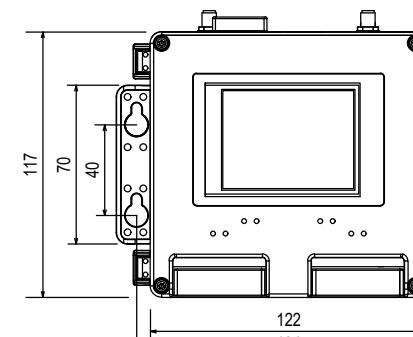
外形寸法：別途図面参照

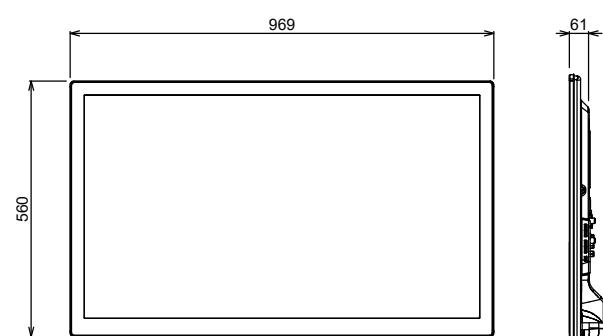
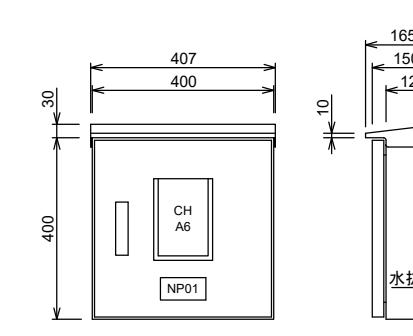
設置場所：屋外

縮尺	工事名称	図名	図面番号
A1 N.S A3 N.S	春日都市学校温水プール建設工事	太陽光発電設備 概要	E-0009

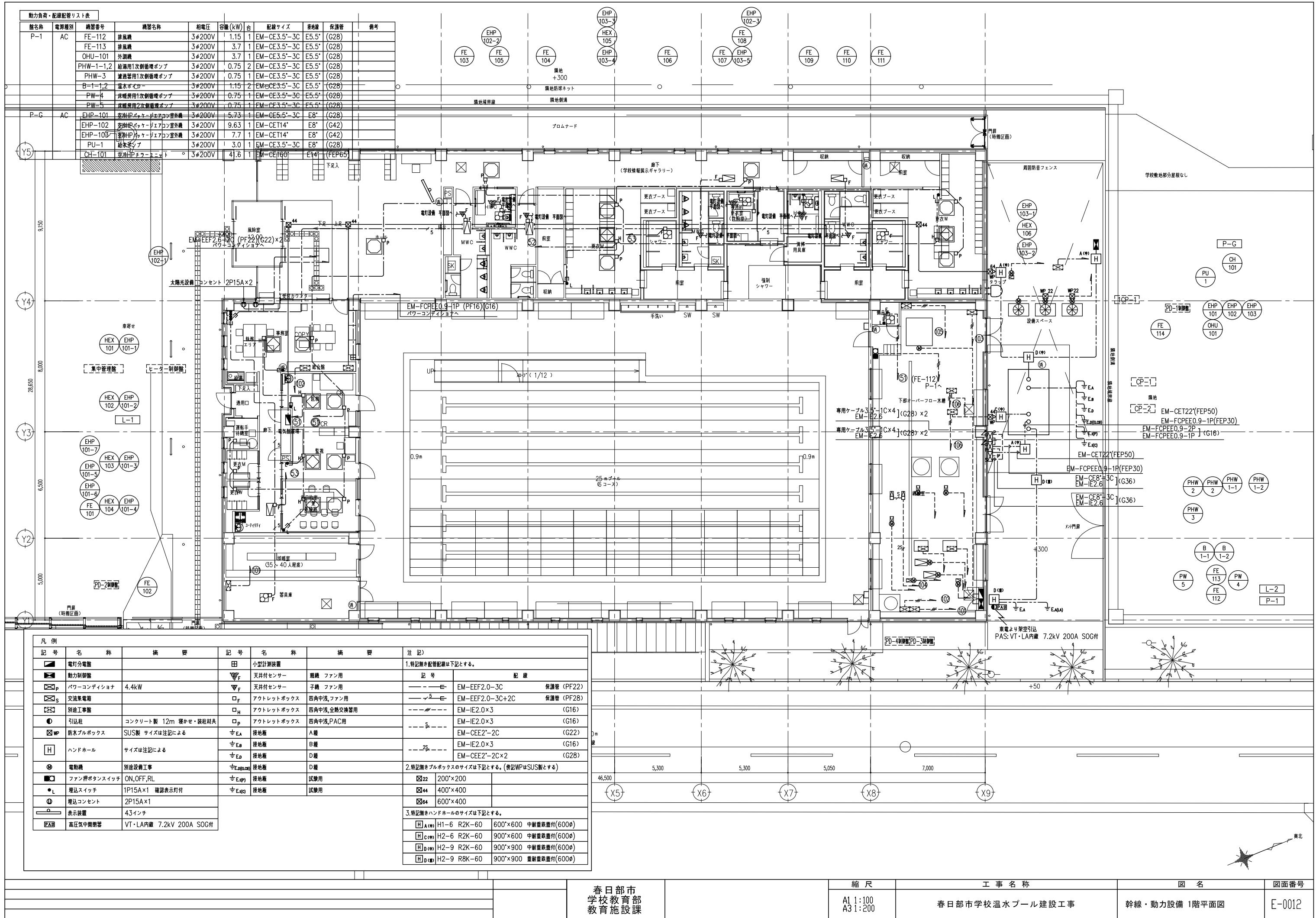


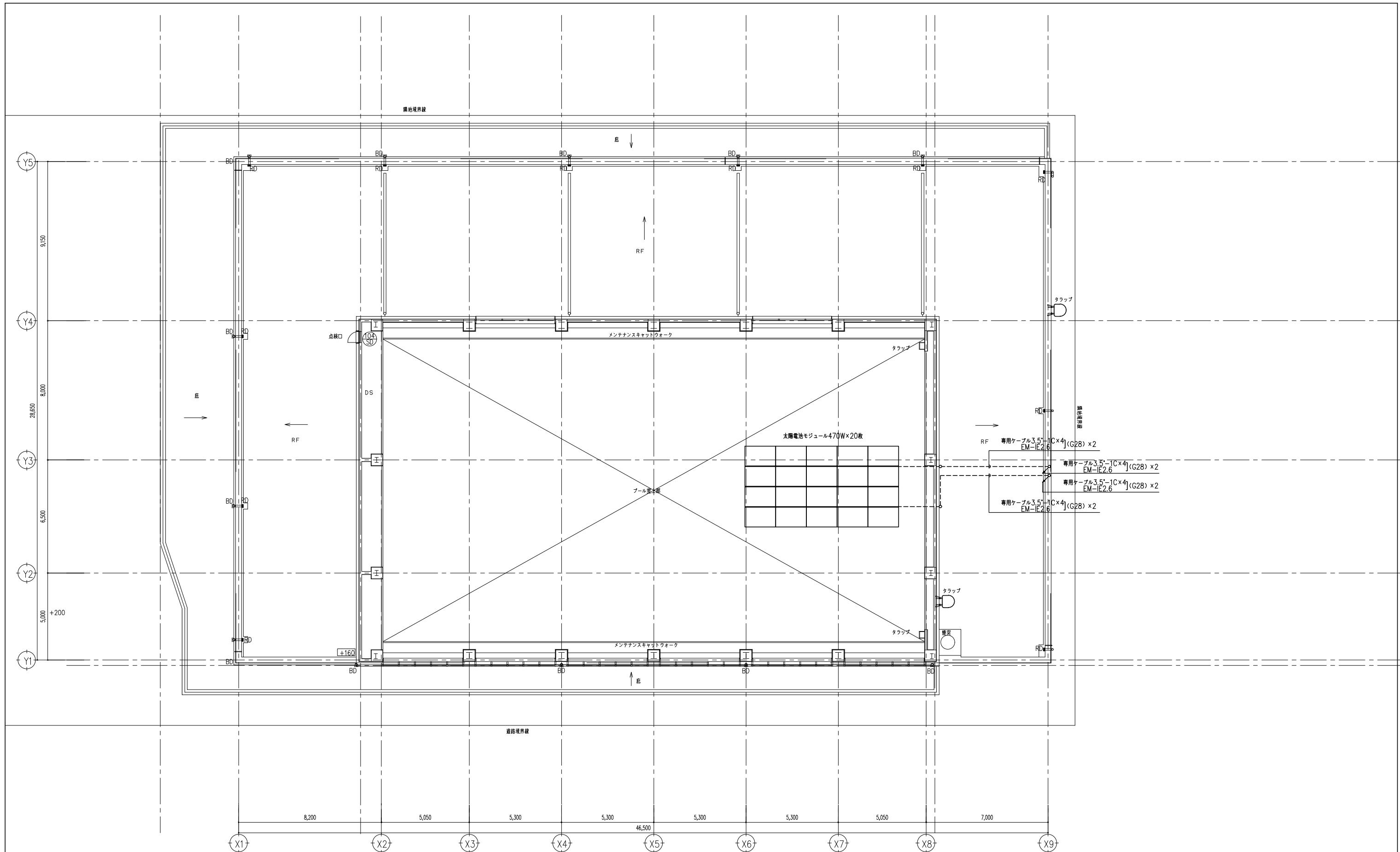
工事名称	図名	図面番号
春日部市学校教育部教育施設課	太陽光発電設備 システム系統図	E-0010
A1 N.S A3 N.S	春日部市学校温水プール建設工事	

太陽電池モジュール（参考図）	パワーコンディショナ <単相4.4 kW 屋外・屋内用>（参考図）	小型計測装置（参考図）
  <p>仕様 : 単結晶シリコン太陽電池 最大出力 : 470W 質量 : 21.5kg</p>	 <p>質量 : 19kg (壁取付板含む22kg) 塗装色 : ME-K04(前面板)、NW-K19(本体、取付板)9.4Y5.6/0.5 材質 : 鋼板</p>	  <p>質量 : 約315g</p>

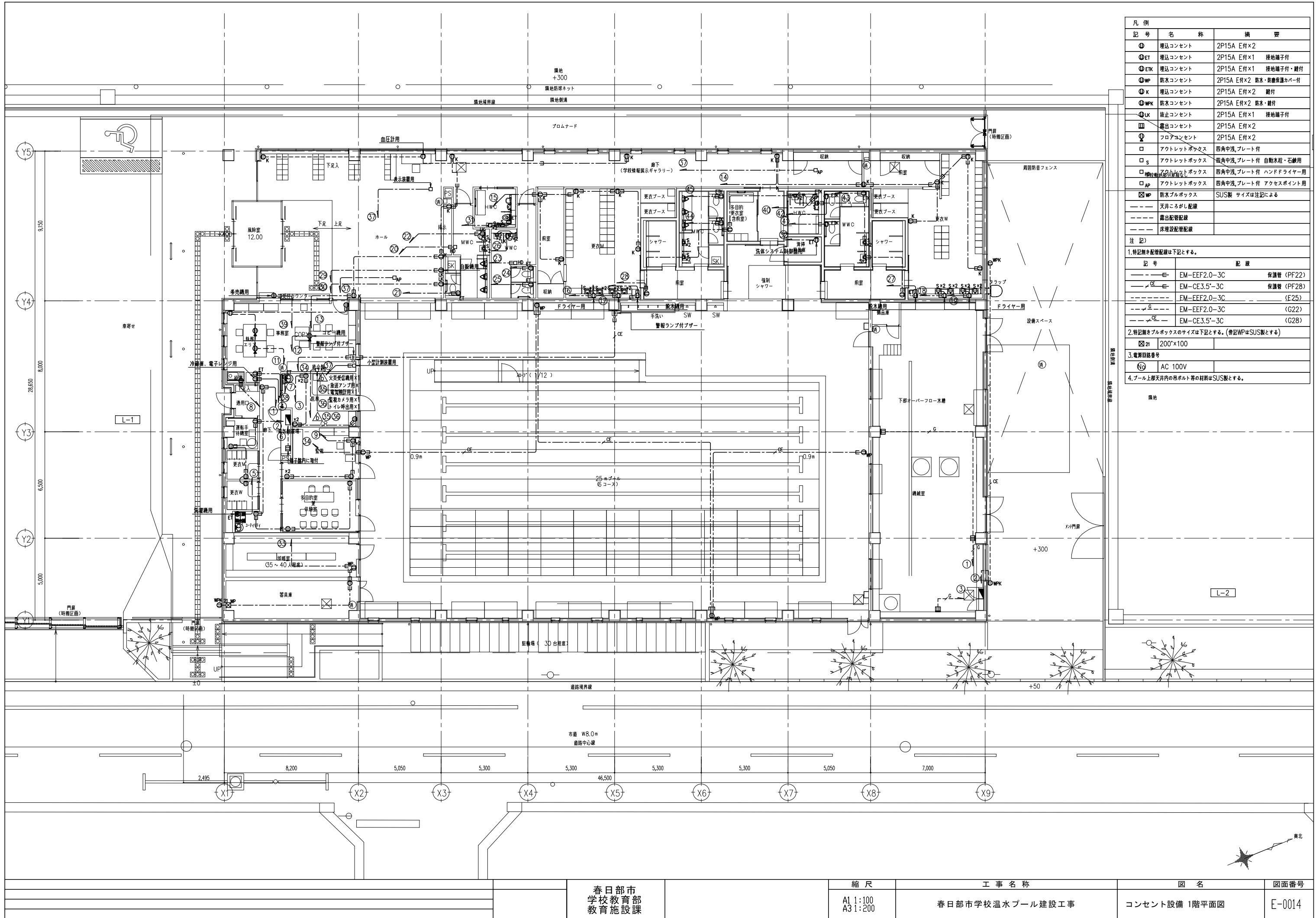
表示装置 <液晶43インチ>（参考図）	交流集電箱 <2回路用>（参考図）
 <p>質量 : 約8.7kg *天井取付金具を見込むこと</p>	 <p>質量 : 15kg 塗装色 : 2.5Y9/1(半ツヤ) 材質 : 鋼板</p>

工事名称	図名	図面番号
春日都市学校教育部教育施設課	太陽光発電設備 姿図	E-0011





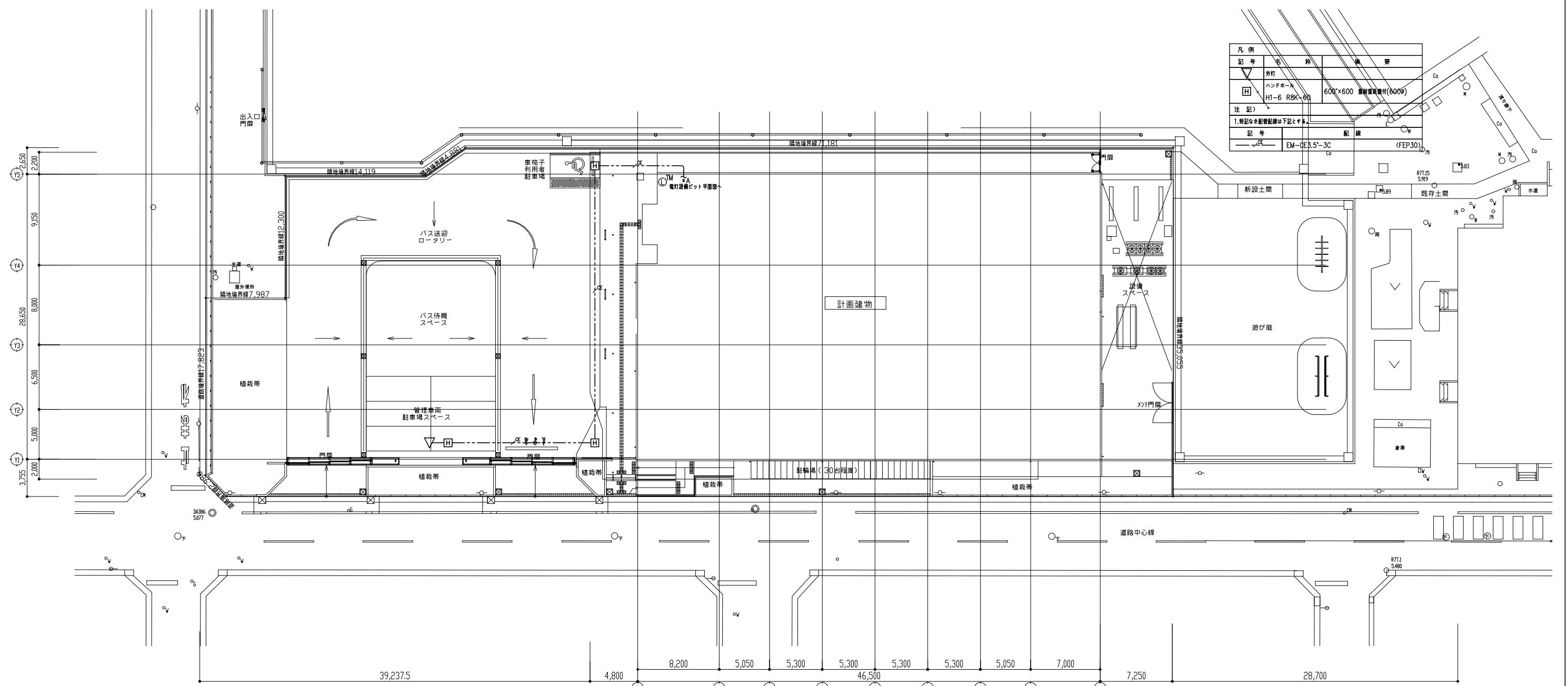
工事名称	図名	図面番号
春日都市学校教育部教育施設課	幹線・動力設備 R階平面図	E-0013



A 16	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W150	B 43	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W150	C 43W	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 防湿型 防雨型 W130	D 32	iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150	D 20	iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150	E 21W	iDシリーズ直付型40形 Dスタイル 防湿型 防雨型 W150
一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100~242V 本体：塗装鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） アクリルコート（白色） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XFX420OPENLE9	一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLF463MENZLE9	一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLF463MENZLE9	一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） 反射板：鋼板（白色粉体塗装） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XFX450AENZLE9	一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 反射板：鋼板（白色粉体塗装） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLF433AENZLE9	一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 反射板：鋼板（白色粉体塗装） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLF433AENZLE9						
F 33W	iDシリーズ直付型40形 iスタイル 防湿型 防雨型	F 21W	iDシリーズ直付型40形 iスタイル 防湿型 防雨型	G 26	LEDスクエアベースライト FHP32形X3灯節電タイプ 埋込型	H	LEDキッチンライト 15形直管螢光灯1灯器具相当	J 12	建築化照明	P 15W	プール用ダウンライト
一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力2.5W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型、防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光束寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLW453NENZLE9	一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力2.0W、5W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型、防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光束寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLW433NENZLE9	□450、乳白パネル、調光可能タイプ（約10~100%） 定格出力型、消費電力26W、電圧100~242V 光束寿命40000時間（光束維持率85%） 本体・枠：鋼板（高反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 白色、4000K、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLF452PFUKL9A9	□450、乳白パネル、調光可能タイプ（約10~100%） 定格出力型、消費電力26W、電圧100~242V 光束寿命40000時間（光束維持率85%） 本体・枠：鋼板（高反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 白色、4000K、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLF452PFUKL9A9	白色（5000K）、Ra83 器具光束840lm、消費電力9.5W、電圧100V 拡散タイプ、壁直付型、壁直付型、コンセント付 カバー：プラスチック（乳白） スイッチ付、面化粧仕様 W=450、H=65、出しあ6.4 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック LGB5040LE1	LED内蔵、電源ユニット内蔵、スタンダードタイプ（標準光束） 拡散タイプ、天井取付型、壁直付型、据置取付型 器具光束400lm、消費電力11W 拡散タイプ、4000K、Ra83 器具光束2224lm、消費電力24.9W、電圧100V アルミニウムフック取付型 設計寿命6000時間 埋込式L100	4000K、1450lm、消費電力11W アルミニウムフック取付型 設計寿命6000時間 埋込式L100					
K	LEDブラケット	L	投光器 マルチハロゲン灯400形相当	M	投光器 水銀灯400形相当	N	LED電球7.3~14.3W×3 ブラケット	P 20s	iDシリーズ直付型40形 iスタイル	a 06	ダウンライト 60形
光束6151m、消費電力9W、電圧100V 光束色、5000K、Ra85、拡散、反射板 光束維持時間40000時間（光束維持率70%）、防雨型 本体：アルミダイカスト（シルバーメタリック） パネル：アクリル（フロスト） W=300 H=114 出しあ65 (参考)パナソニック NNY20231KLE1	光束3200lmタイプ 消費電力2.0W、5W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型、防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光束寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、色白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XLW433NENZLE9	LED内蔵、電源ユニット内蔵、防湿型、防雨型、広角タイプ配光 光束25000lm、消費電力4.3W、電圧100~242V 光束色、5000K、Ra85、拡散、反射板 光束維持時間40000時間（光束維持率80%） 本体：アルミ（ミデアミリーメタリック） アーム：ステンレス（ワールドワイド） 防雨型、防噴流型、防塵型、保護等級：IP65 落下防止ワイヤー付、初期光束補正型（平均電力132.3W） グローブ：アクリル（乳白） 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック NYS15343KLE9+DYDX5013+DYDX5410H	LED内蔵、電源ユニット内蔵、防湿型、防雨型、広角タイプ配光 光束25000lm、消費電力4.3W、電圧100~242V 光束色、5000K、Ra85、拡散、反射板 光束維持時間40000時間（光束維持率80%） 本体：アルミ（ミデアミリーメタリック） アーム：ステンレス（ワールドワイド） 防雨型、防噴流型、防塵型、保護等級：IP65、耐風速60m/s 落下防止ワイヤー付、初期光束補正型（平均電力132.3W） グローブ：アクリル（乳白） 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック NYS15343KLE9+DYDX5013+DYDX5410H	白色（5000K）、Ra83 器具光束2224lm、消費電力24.9W、電圧100V スイッチ付、面化粧仕様 W=450、H=65、出しあ6.4 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック LGB5040LE1	ひとセンサ付、3200lmタイプ 消費電力2.0W、定格出力型、電圧100~242V 光束色、5000K、Ra85、拡散、反射板 ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 本体：アルミ（ミデアミリーメタリック） パネル：ポリカーボネート（透明や消し） 保護等級IP65、耐風速60m/s 落下防止ワイヤー付、耐雪等級：15KV グローブ：アクリル（乳白） 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック NNN15430 ※本体：フッ素樹脂塗装加工	ひとセンサ付、3200lmタイプ 消費電力2.0W、定格出力型、電圧100~242V 光束色、5000K、Ra85、拡散、反射板 ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） グローブ：アクリル（乳白） 電源装置はライトバー側に内蔵 (参考)パナソニック XFX430NNNLE9	LED内蔵、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：5881lm、消費電力：4.0W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトや消し仕上） 本体：鋼板（ホワイトや消し仕上）、埋込穴φ100 (参考)パナソニック XND0637WNLE9	LED内蔵、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：5751lm、消費電力：4.6W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトや消し仕上） 本体：鋼板（ホワイトや消し仕上）、埋込穴φ100 (参考)パナソニック XND0607WNLE9			
a 15	ダウンライト 150形	b 10	ダウンライト 100形	d 06	ダウンライト 60形	d 10	ダウンライト 100形	d 15	ダウンライト 150形	e 06	ダウンライト 60形
LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：16051m、消費電力：11.6W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ワールド） 反射板（下部）：アルミ（ワールドや消し仕上） 本体：鋼板（ワールドや消し仕上）、埋込穴φ100 (参考)パナソニック XND1537WNLE9	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：15701m、消費電力：4.2W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ワールド） 反射板（下部）：アルミ（ワールドや消し仕上） 本体：鋼板（ワールドや消し仕上）、埋込穴φ100 (参考)パナソニック XND1037WNLE9	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3500K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：9851m、消費電力：4.2W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ワールド） 反射板（下部）：アルミ（ワールドや消し仕上） 本体：鋼板（ワールドや消し仕上）、埋込穴φ100 (参考)パナソニック XND1037WNLE9	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3500K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：9651m、消費電力：4.2W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ワールド） 反射板（下部）：アルミ（ワールドや消し仕上） 本体：鋼板（ワールドや消し仕上）、埋込穴φ100 (参考)パナソニック XND1037WNLE9	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3500K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：7001m、消費電力：1.1W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ワールド） 反射板（下部）：アルミ（ワールドや消し仕上） 本体：鋼板（ワールドや消し仕上）、埋込穴φ75 (参考)パナソニック XND1537WNLE9	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3500K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：7001m、消費電力：1.1W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ワールド） 反射板（下部）：アルミ（ワールドや消し仕上） 本体：鋼板（ワールドや消し仕上）、埋込穴φ75 (参考)パナソニック XND1007WNLE9						
f 10W	LEDダウンライト	f 15W	LEDダウンライト	f 20W	LEDダウンライト	g 15	ダウンライト 150形	h 10	ユニバーサルダウンライト 100形	j 10	ダウンライト 100形
消費電力10.2W LED5000K、一般タイプ、防湿型、防雨型 アクリルタイプシリーズ、業務用浴室灯、光束維持角30度 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） パネル：アルミダイカスト（ホワイトや消し仕上） パネル：テフロン耐候ガラス（透明や消し） 埋込穴φ150 (参考)パナソニック NDW10600+NNU140115KLE9	消費電力13.8W LED5000K、一般タイプ、防湿型、防雨型 アクリルタイプシリーズ、業務用浴室灯、光束維持角30度 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） パネル：アルミダイカスト（ホワイトや消し仕上） パネル：テフロン耐候ガラス（透明や消し） 埋込穴φ150 (参考)パナソニック NDW10600+NNU140115KLE9	消費電力17.2W LED5000K、一般タイプ、防湿型、防雨型 アクリルタイプシリーズ、業務用浴室灯、光束維持角30度 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） 本体：アルミ（ワールドホワイトや消し仕上） パネル：アルミダイカスト（ホワイトや消し仕上） パネル：テフロン耐候ガラス（透明や消し） 埋込穴φ150 (参考)パナソニック NDW10600+NNU140115KLE9	LED内蔵、電源ユニット別売、広角タイプ、光束維持角30度 光束維持時間40000時間（光束維持								

\*照明器具の消費電力はJIS C 8105-3で規定された値

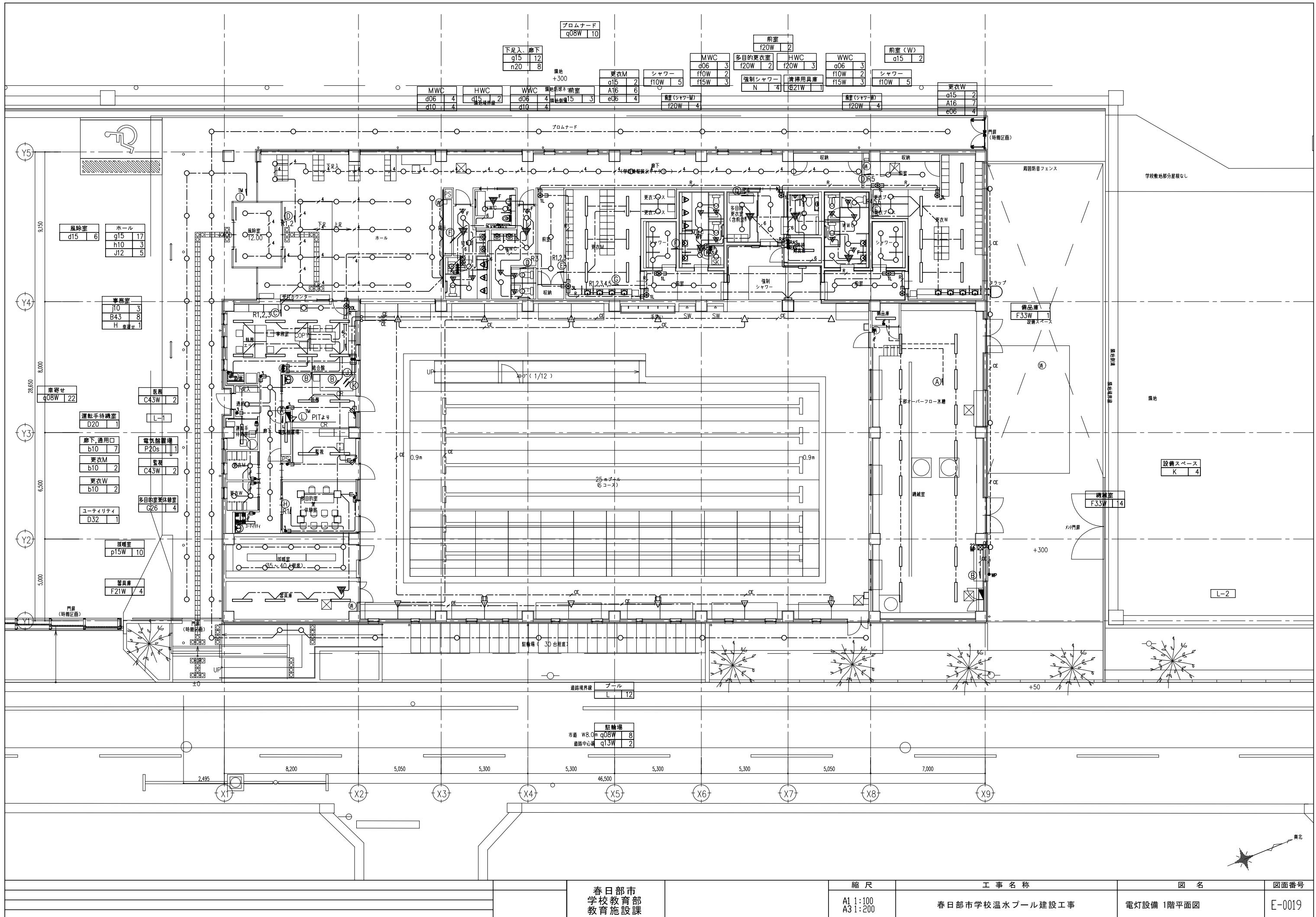
図面番号	図名	工事名称	縮尺		
E-0016	照明器具姿図(2)	春日都市学校温水プール建設工事	A1 N.S A3 N.S	春日都市学校教育施設課	

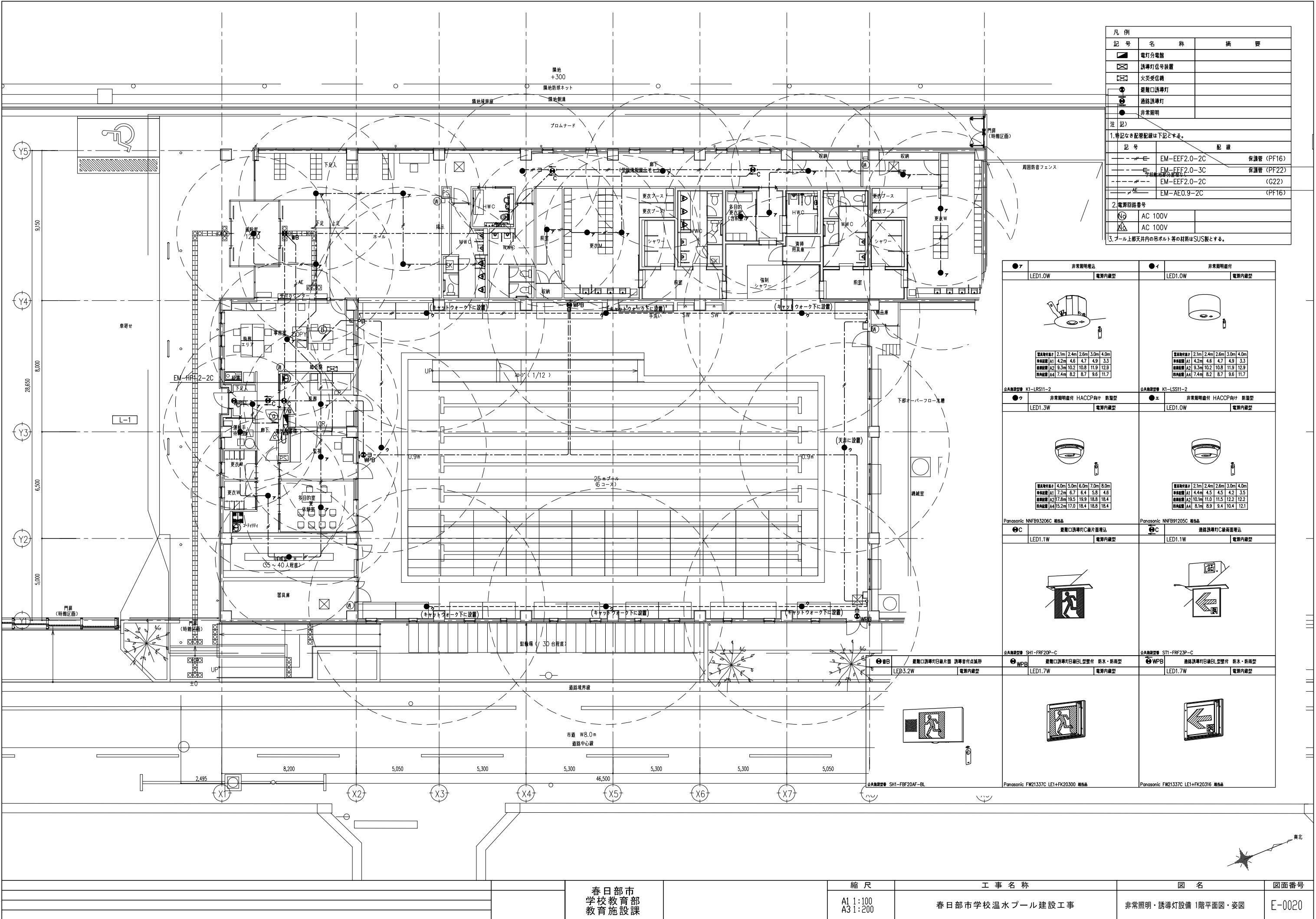


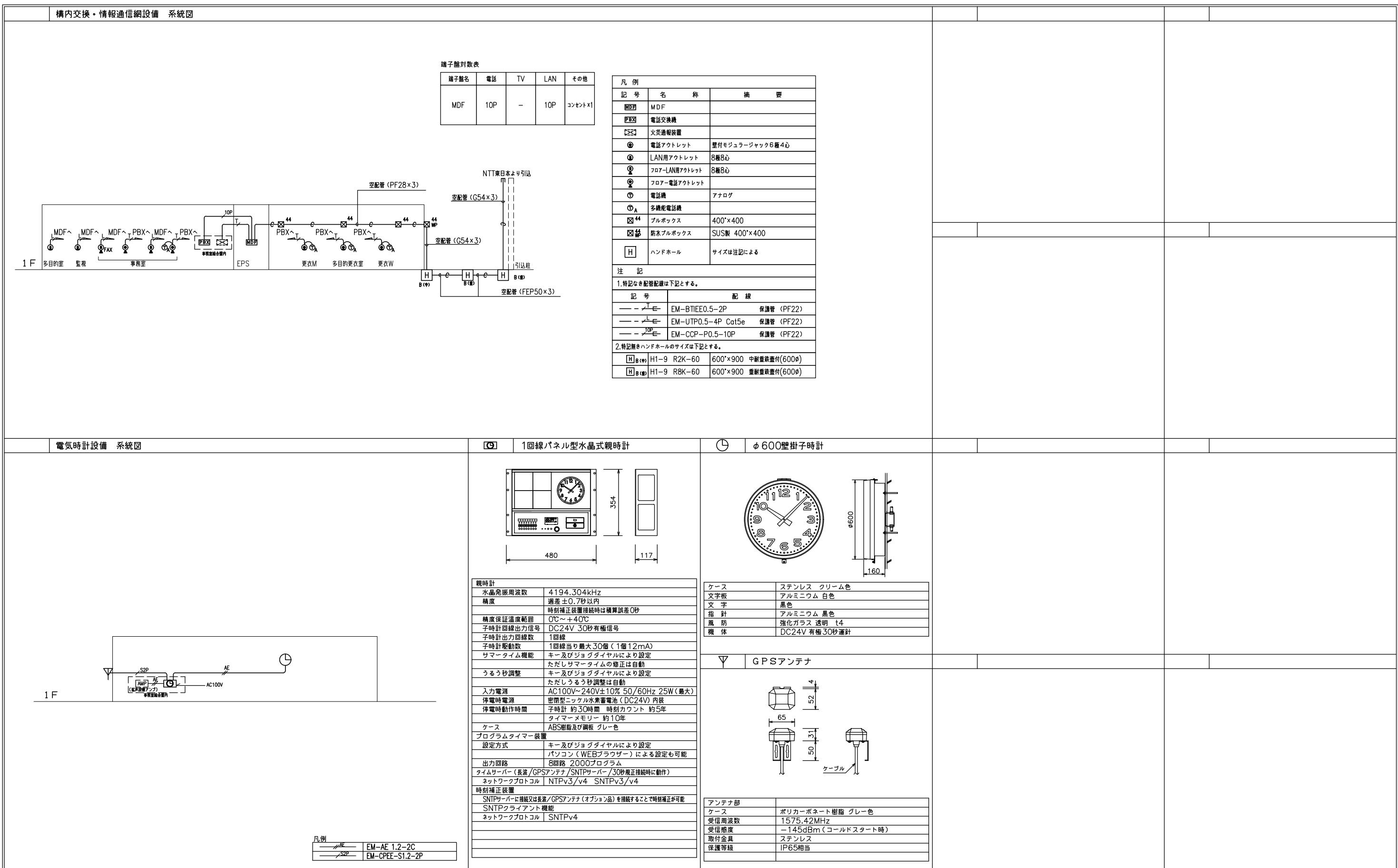
駐車場スペース  
M 1

工事名称	図名	図面番号
春日都市学校温水プール建設工事	電灯設備 外構図	E-0017









# 電話交換設備仕様書

## 1. 機器仕様

### 電子交換機本体

(1) ハードウェア方式総元	
・制御方式	蓄積プログラム制御方式
・通話路方式	時分割PCM方式
・応答方式	ボタン電話方式(ストレートライン/バーチャルライン)等
・処理装置	64bit RISC プロセッサ(MPC8308)
・主記憶装置	DDR2-SDRAM(512Mbyte)
・バックアップメモリ	SDカード(512Mbyte)
・選択信号	DP(10/20pps)/PB
・入力電圧	AC100V±10V(50/60Hz)
・入力電流(交渉値)	4.0A(定常電流値)
・冗長構成	一重
・環境条件	温度 0~40°C(自然空冷) 湿度 10~90%RH(結露なき事) 温度勾配 5°C/30分以下
・呼量	1内線あたり呼量 6HCS
・線路条件	局線 所属局の条件に従う LDトランク 3000Ω以内 多機能内線 停電用デジタル多機能電話機:単独40Ω以下、マルチ10Ω以下 標準型デジタル多機能電話機:単独45Ω以下、マルチ15Ω以下 一般内線 600Ω以内(電話機の直並抵抗を含む)
・寸法	幅 約400mm、高さ 約640mm 奥行き 約250mm

### (2) 番号計画

・特番は1桁~4桁

・相手話中の操作時の特番は他の特番と同一レベルが使用可能

サービス種別	番号		付与例	備考
	一般TEL	MFT		
内線番号	2桁~5桁	←	2××	2桁~5桁(混在可)
局線自動発信	特番	[局発信] (オプションキー)	0	
ダイヤル応答	特番	[局発信] (オプションキー)	8	
システム短縮 ダイヤル発信	特番+コード番号	[短縮]+コード番号	54+コード番号	

### (3) 収容回線数

	実装	容量	備考
局線	アナログ局線	8回線	
内線	多機能内線	8回線	
内線	一般内線	8回線	
その他	—	—	
その他	—	—	
その他	—	—	

### 端末電話機他

#### (4) 端末台数

電話機	数量	備考
(1) 停電用デジタル多機能電話機	1台	24ボタン付き、停電(アナログ回線)対応
(2) アナログ一般電話機	3台	フッキングボタン付き

※壁掛用品は必要数準備するものとする。

#### (5) 機能(主なもの)

- A: 外線発信機能
  - ・局線自動発信
  - ・可変短縮ダイヤル
  - ・固定短縮ダイヤル
  - ・局線発信規制
- B: 外線着信機能
  - ・PBXダイヤルイン方式
  - ・追加ダイヤルイン方式
  - ・分散応答方式
  - ・個別着信方式
- C: 内線機能
  - ・内線相互通話
  - ・内線ダイヤルイン
  - ・不在転送
  - ・オートダイヤル
- D: 多機能電話機能
  - ・短縮ダイヤル
  - ・スピーカ受信
  - ・発信者番号表示
  - ・着信応答前表示

#### (6) 回線サービスクラス

接続 クラス	局線 国際	局線 全市外	局線 特定市外	局線 市内	局線着信	専用線	内線相互
超特甲	○	○	○	○	○	○	○
超甲	△	○	○	○	○	○	○
準特甲	△	△	○	○	○	○	○
甲	△	△	△	○	○	○	○
準甲	△	△	△	△	○	○	○
乙	×	×	×	×	×	○	○
丙	×	×	×	×	×	×	○

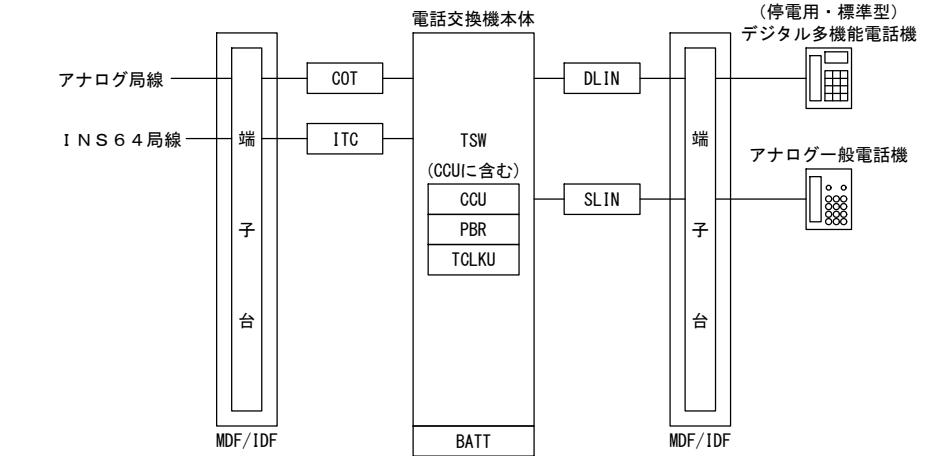
#### (9) 本配線盤

・本配線盤はBIX端子とし、端子数は必要数を実装するものとする。

#### (10) 電源装置

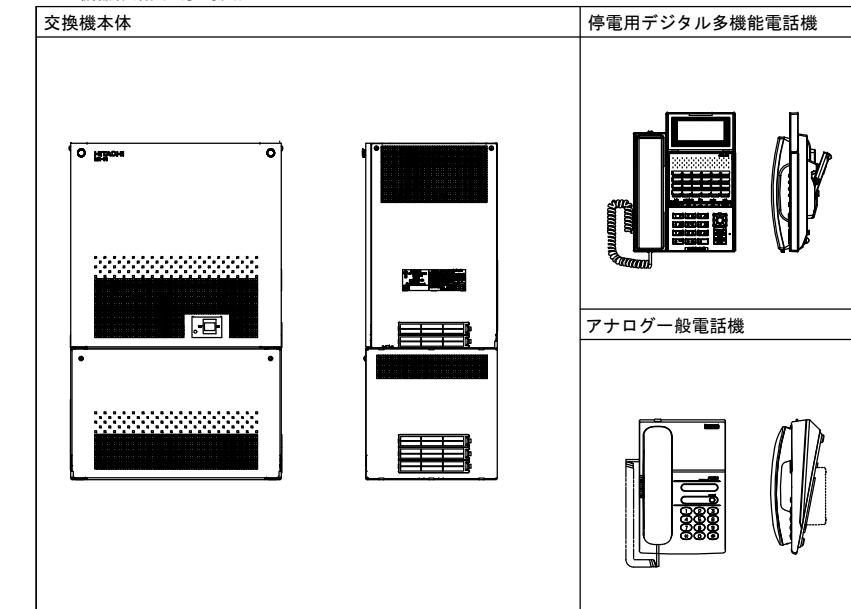
・電源装置は一体型とし、停電時耐力は3時間とする。

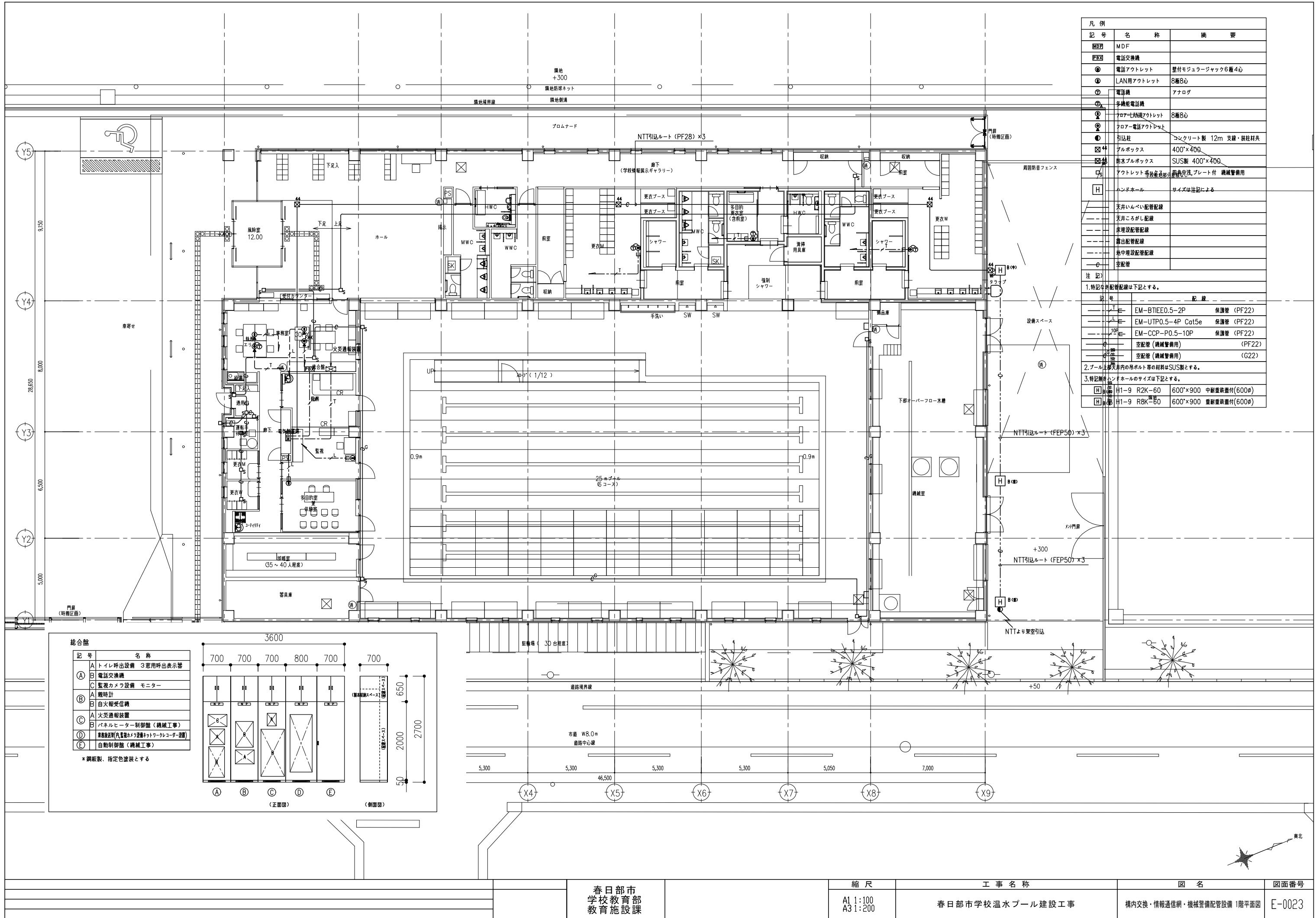
## 2. 中継方式

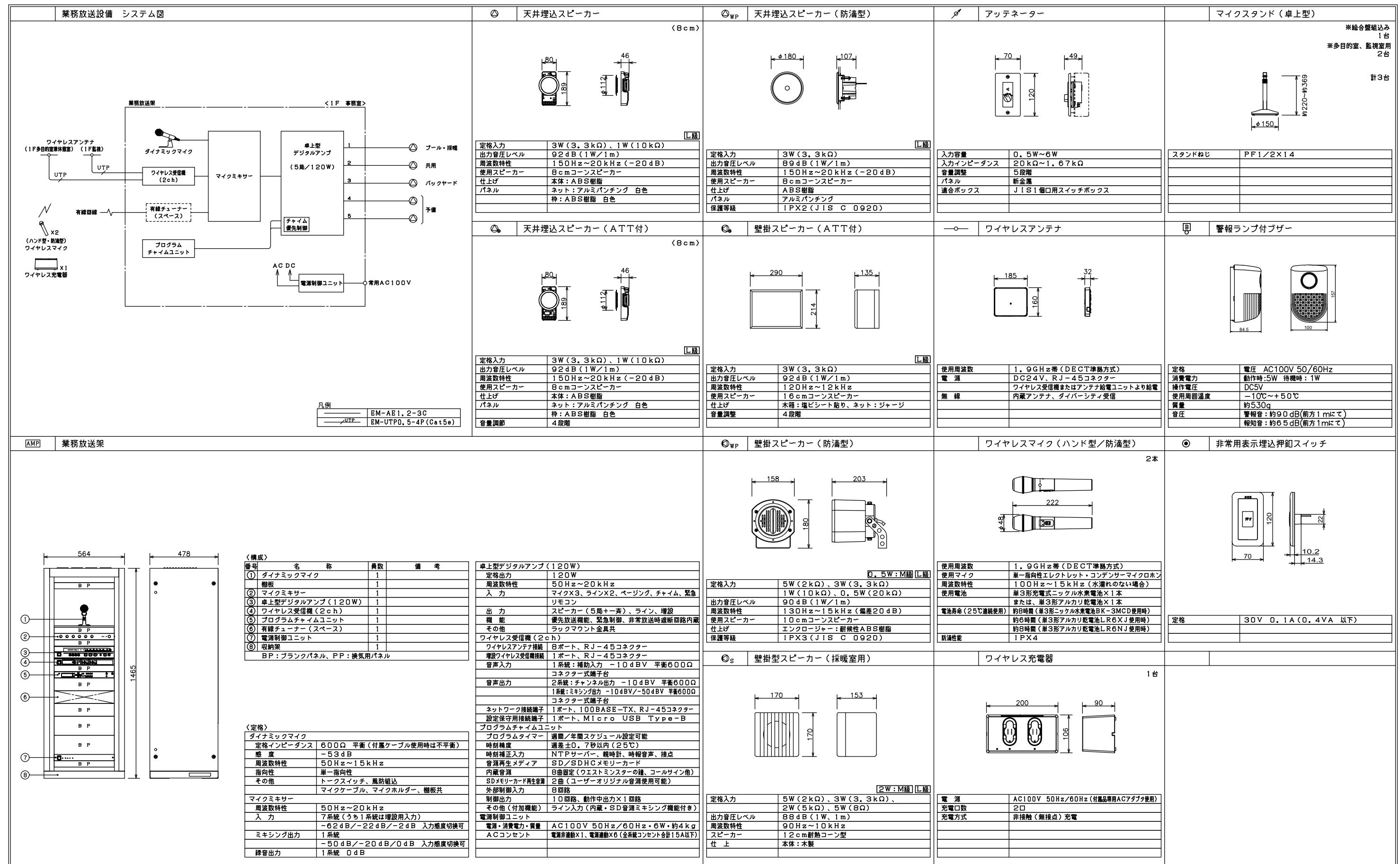


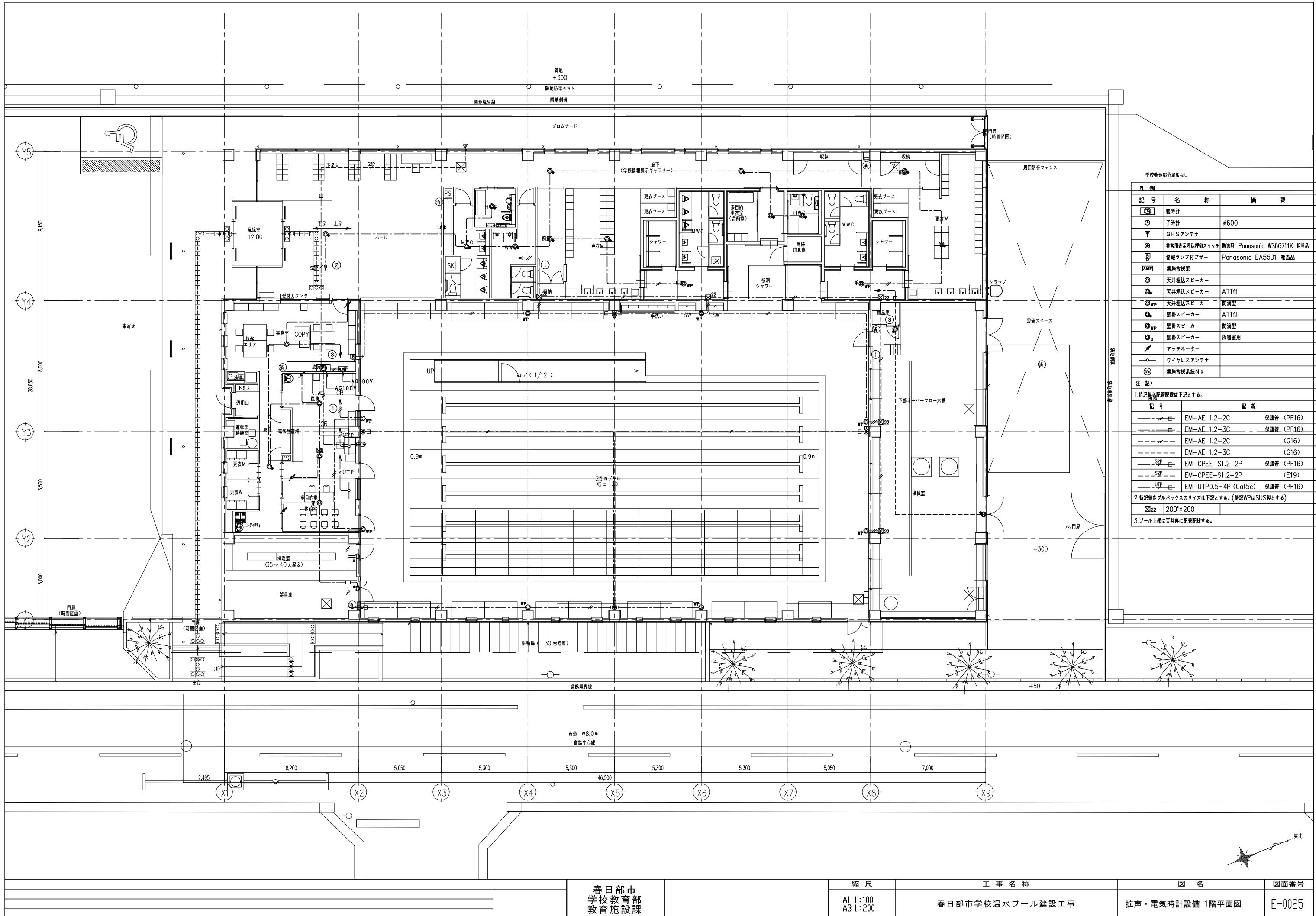
略称	名称	略称	名称	略称	名称
COT	アナログ局線トランク	TSW	時間スイッチ	DLIN	デジタルライン回路
		CCU	共通制御ユニット	SLIN	アナログライン回路
		PBR	PB信号受信器		
		TCLU	クロック同期ユニット		
		BATT	停電用バッテリー		

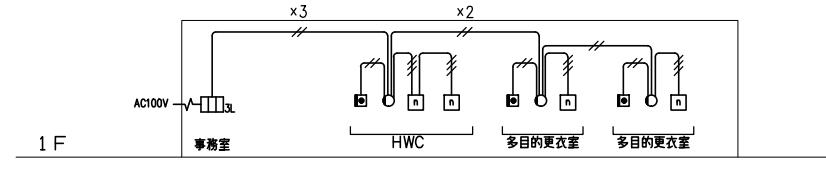
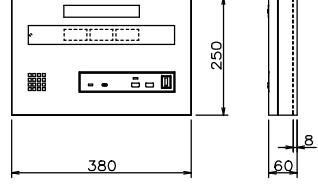
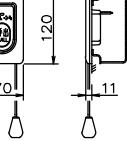
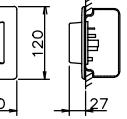
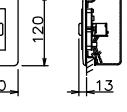
## 3. 機器概観図(参考図)









トイレ呼出設備 系統図	□ 3窓用呼出表示器	□ 呼出ボタン(引きヒモ付)	○ 廊下灯										
	 <table border="1"><tr><td>電源</td><td>AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)</td></tr><tr><td>形状</td><td>壁取付形</td></tr><tr><td>材質</td><td>SPCC t1.2</td></tr><tr><td>窓数</td><td>3窓</td></tr><tr><td>表示方式</td><td>呼出音と表示窓点灯</td></tr></table>	電源	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)	形状	壁取付形	材質	SPCC t1.2	窓数	3窓	表示方式	呼出音と表示窓点灯		
電源	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)												
形状	壁取付形												
材質	SPCC t1.2												
窓数	3窓												
表示方式	呼出音と表示窓点灯												
			□ 復旧ボタン										
													
			形狀 埋込形 (JIS 1個用スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂 備考 点字案内文(ヨビダシ)、英文表示(CALL) 呼出装置表示灯付、ひも式・押ボタン式両用 防まつ形(JIS C0920 IPX4相当) 引きひも 110cm(調節可)										
			形狀 埋込形 (JIS 1個用スイッチボックス) 材質 本体: ABS樹脂、カバー: ポリカーボネート(乳白色) 表示灯 赤色(LED)										
			形狀 埋込形 (JIS 1個用スイッチボックス) 材質 樹脂										

縮尺	工事名称	図名	図面番号
A1 NS A3 NS	春日都市学校温水プール建設工事	トイレ呼出設備 系統図・機器姿図	E-0026

工事名称	図名	図面番号
縮尺	工事名称	図名
A1 N.S	春日部市学校温水プール建設工事	監視カメラ設備 システム図・機器姿図
A3 N.S		
		E-0027

